

消防年報

平成29年版

(平成30年6月1日発行)



峡北広域行政事務組合消防本部

は し が き

この年報は、平成29年中の峡北広域行政事務組合消防本部における消防の現況及び消防組織等の概要と消防力の現勢を示す統計資料を収録したものであり、今後における消防行政推進のための資料としてご利用いただければ幸いと存じます。

なお、統計資料は原則として暦年で、人事・予算関係については会計年度で収録してあります。

平成30年6月

峡北広域行政事務組合消防本部

目 次

総務関係

沿革	1
消防力現勢	9
消防本部等の位置図	10
組織機構	11
事務分掌	12
階級別人員配置表、実員の変遷	17
階級別勤続年数表	18
階級別・年齢別構成表	19
免許取得調	20
現有車両一覧表	21
施設、消防設備	22
予算	23
予算額の推移、予算使途別比較	24
世帯数、人口に対する消防予算概況	25

予防関係

防火対象物数及び査察状況	27
防火対象物定期点検報告・特例認定処理状況	28
建築物階層別一覧表、防火管理者設置状況	29
建築確認同意件数	30
消防用設備等設置状況	31
火災予防条例に規定する届出処理件数	32
防火管理者資格付与講習会修了証交付状況、防火管理者資格付与再講習会修了証交付状況	33
用途別防火管理者資格付与状況	34
危険物規制対象物数	35
危険物関係事務処理状況	36
数量別危険物貯蔵所等の数	37

警防関係

平成29年中における火災の概要	39
平成29年中の出動件数	40
管内火災内訳一覧表	41
火災状況総括表（過去10年）	42
月別火災発生件数	43
曜日別火災発生件数	44

出火原因別火災発生件数	45
出火時間別火災発生状況	46

救急関係

平成29年中における救急活動	47
市別・事故別救急出動件数	48
月別救急活動状況、出動件数と搬送人員	49
時間別救急出動件数	50
市町村別医療機関別搬送人員状況	51

救助関係

市別救助出動件数（管内）	53
救助活動のための機械器具等の保有状況	54

通信関係

119番受信状況	55
月別テレホンガイド利用状況	56
消防通信系統図	57
消防救急デジタル無線システム系統図	58

気象関係

警報・注意報等発表状況	59
気象状況調	60

その他

署所別業務概要	61
---------	----

沿 革

昭和44年5月	峡北地区広域行政事務研究会において、広域消防についての検討を開始
10月	市及び郡町村会並びに各消防団関係者合同による広域消防計画の細部検討に入る
12月	峡北地区消防組織整備推進協議会が発足し、広域常備消防設置について本格的準備に入る
昭和45年2月	一部事務組合設立認可申請の準備
3月23日	峡北地区消防組合認可
4月1日	消防本部設置、初代消防長に長沼正臣就任
4月17日	政令指定となる
4月28日	峡北地区消防組合発足式典
9月30日	庁舎起工式(1本部、2署、3分署)
昭和46年3月26日	竣工、車両入魂、記念式典
3月29日	消防団との出動細目協定調印式
4月1日	業務実動開始 車両(ポンプ車6台、救急車3台、指令車5台、本部車1台) 通信施設(指令専用電話5、無線<移動15、携帯8>、加入電話7) 消防職員(定数94人、実員76人)
8月	多様化する救急業務に対処するため各分署の指令車を救急車として改造、救急体制を充実強化
昭和47年8月	複雑多岐の各種人命損傷事故に対処するため葦崎、長坂両消防署に救助工作車を配備
9月26日	第2代消防長に内藤重治就任
12月	危険物施設等の災害対策として化学車を購入
昭和49年1月	地域発展に伴う中層ビル等の災害に対処するため18m級はしご付消防ポンプ自動車を購入、葦崎消防署に配備
昭和49年3月	山林火災防ぎょ策として軽量小型ポンプ5台、ジェットシューター50台を購入し、葦崎、長坂両消防署へ各配備
4月1日	消防職員の実員79人
昭和50年4月1日	消防職員の実員81人
8月7日	山梨県農業共済連合会から救急車1台の寄贈を受け、葦崎消防署白州分署に配備
9月1日	山梨県農業共済連合会から救急車1台寄贈を受け・葦崎消防署須玉分署に配備
昭和51年3月25日	消防職員の体力錬成、技術の向上等を図るため本部庁舎の隣接地に訓練場建設用地を購入
4月1日	消防職員の実員80人

昭和52年7月8日	日本消防協会から広報車1台の寄贈を受け、本部警防課に配備
9月13日	日本損害保険協会から救急車1台の寄贈を受け、長坂消防署高根分署に配備
2月27日	救助訓練塔建設工事着工
4月1日	消防職員の実員87人
5月20日	救助訓練塔、補助塔及び器材倉庫等工事完成
9月1日	中央自動車道の救急対策として長坂消防署小淵沢分遣所の新設工事着工
12月12日	日本損害保険協会から救急車1台の寄贈を受け、長坂消防署小淵沢分遣所に配備
12月17日	長坂消防署小淵沢分遣所竣工式、実動開始
昭和53年3月15日	ウインチ、クレーン長距離照明付き新鋭救助工作車を購入、葦崎消防署に配備
昭和54年2月13日	消防ポンプ自動車2台更新、葦崎、長坂両消防署に各配備
2月20日	消防指令車2台を購入、葦崎、長坂両消防署に各配備
3月19日	救急車1台更新、葦崎消防署に配備
4月1日	消防職員の実員93人
10月25日	葦崎消防署白州分署敷地へ空気充填庫設置
昭和55年3月26日	救助工作車新規購入、長坂消防署に配備
3月31日	本部指令車更新
4月1日	消防職員の実員93人
4月26日	長坂消防署訓練場用地購入
11月6日	峡北地区消防組合発足10周年記念式典
昭和56年3月20日	長坂消防署車庫増築 長坂消防署訓練塔A・B塔工事完成
3月23日	中央自動車道消防相互応援協定締結(小淵沢一伊北)
3月25日	日本損害保険協会から救急車1台の寄贈を受け、葦崎消防署に配備
3月30日	小型動力ポンプ付水槽車購入、葦崎消防署に配備
3月31日	全国共通波専用基地局を長坂消防署小淵沢分遣所に設置
昭和56年3月31日	大型救急車1台購入、葦崎消防署に配備
4月1日	消防職員の実員93人
6月22日	長坂消防署訓練塔C塔完成
昭和57年1月29日	消防ポンプ自動車1台更新、葦崎消防署須玉分署に配備
2月15日	飲料水兼用耐震性貯水槽(100t)及び葦崎消防署車庫竣工

3月23日	日本自動車工業会から救急車1台の寄贈を受け、葦崎消防署白州分署に配備
3月25日	電源車1台購入、葦崎消防署に配備
3月29日	双葉バイパス通過に伴い葦崎消防署訓練場を移転、新築
3月31日	峡北地区消防組合解散
4月1日	峡北地区消防組合、峡北広域市町村圏協議会、葦崎市外五町村衛生組合、葦崎市外十町村環境衛生組合及び葦崎市外九町村隔離病舎組合の事務を共同処理するため、複合的一部事務組合(峡北広域行政事務組合)を設立 第3代消防長に功刀吉彦就任 消防職員の実員89人
10月24日	消防本部庁舎増築工事及び消防救急通信指令システム設置工事着工
昭和58年2月23日	指令車2台更新、葦崎消防署須玉分署及び白州分署に各配備
3月20日	耐震構造の消防本部庁舎増築工事及び最新電子技術を結集した消防救急通信指令システム設置工事完成
3月24日	消防ポンプ自動車1台更新、長坂消防署高根分署に配備
4月1日	消防職員の実員93人
5月21日	本部総務課指令車更新
6月28日	指令車1台更新、長坂消防署小淵沢分遣所に配備
11月21日	化学消防ポンプ自動車更新、葦崎消防署に配備
昭和59年2月27日	救急車1台更新、長坂消防署高根分署に配備
3月31日	指令車2台更新、葦崎消防署及び長坂消防署高根分署に各配備
4月1日	消防職員の実員94人
10月29日	救急車1台更新、葦崎消防署須玉分署に配備
12月27日	諏訪南行政事務組合と消防相互応援協定締結
昭和60年3月31日	本部と穴山基地局間多重無線化工事完了
11月14日	中央自動車道大型2階建バス事故(10月5日)の救急及び救助活動に対して、知事より感謝状を受ける
11月19日	日本防火協会から防火広報車1台の寄贈を受け、消防本部に配備
12月7日	救急車(四輪駆動車)1台更新、長坂消防署小淵沢分遣所に配備
12月18日	中央自動車道大型2階建バス事故(10月5日)の救急及び救助活動に対して、消防庁長官より表彰状を受ける

昭和61年2月27日	小型動力ポンプ付水槽車1台購入、長坂消防署に配備
4月1日	第4代消防長に花輪和夫就任 消防職員の実員93人
6月27日	予防連絡車1台購入、消防本部に配備
9月26日	ミニ消防ポンプ自動車「赤とんぼ号」の寄贈を受け、葦崎消防署に配備
11月12日	消防職員の実員を97人とする
昭和62年4月1日	消防職員の実員97人
8月10日	日本消防協会から救急車1台の寄贈を受け、葦崎消防署に配備
昭和63年4月1日	第5代消防長に横内実男就任 消防職員の実員97人
平成元年2月23日	緊急資材輸送用トラック購入、葦崎消防署に配備
4月1日	消防職員の実員95人
平成2年3月30日	20m級はしご付消防ポンプ自動車1台更新、葦崎消防署に配備
4月1日	消防職員の実員97人
7月1日	清里夏季救急分駐所竣工式、実動開始
平成3年2月19日	救急車1台更新、長坂消防署に配備
3月30日	消防ポンプ自動車1台更新、葦崎消防署に配備 指令車1台更新、長坂消防署に配備
4月1日	ふれあいペンダント(緊急通報システム)事業、実動開始 消防職員の実員97人
平成4年2月21日	日本自動車工業会から救急車1台の寄贈を受け、葦崎消防署白州分署に配備
3月3日	消防職員の実員を103人とする
3月27日	消防ポンプ自動車1台更新、長坂消防署に配備
4月1日	第6代消防長に上野武雄就任 消防職員の実員96人
9月25日	指令車1台更新、防災指導課に配備
平成5年3月15日	救急車2台更新、葦崎消防署及び長坂消防署高根分署に各配備
3月30日	葦崎消防署庁舎増改築工事(事務室24.79㎡、休憩室・仮眠室113.17㎡)完成

平成5年4月1日	消防職員の実員101人
10月25日	日本消防協会から救急車1台の寄贈を受け、長坂消防署小淵沢分遣所に配備
平成6年3月10日	救急車1台更新、葦崎消防署須玉分署に配備
3月25日	長坂消防署庁舎増改築工事(事務室37.442㎡)完成
4月1日	消防職員の実員101人
8月8日	山梨県遊技業協同組合から指令車1台の寄贈を受け、消防本部に配備
平成7年1月13日	消防ポンプ自動車1台更新、葦崎消防署須玉分署に配備
1月20日	葦崎消防署訓練塔C塔改修工事完成
1月31日	長坂消防署訓練塔A・B・C塔改修工事完成
2月9日	救助工作車1台更新、葦崎消防署に配備
3月13日	消防職員の実員数を110人とする
	葦崎消防署須玉分署庁舎増改築工事(事務室29.995㎡)完成
4月1日	消防職員の実員103人
6月14日	指令車1台更新、消防本部に配備
10月9日	救急車1台更新、葦崎消防署に配備
平成8年1月19日	消防ポンプ自動車1台更新、長坂消防署高根分署に配備
2月16日	指令車2台更新、葦崎消防署須玉分署及び白州分署に各配備
2月20日	葦崎消防署白州分署庁舎増改築工事(事務室・食堂47.425㎡)完成 長坂消防署高根分署庁舎増改築工事(事務室・食堂47.425㎡)完成
4月1日	消防職員の実員104人
4月30日	指令車1台更新、長坂消防署高根分署に配備
11月14日	甲府商工信用金庫から救急車1台の寄贈を受け、長坂消防署に配備
12月6日	消防ポンプ自動車1台更新、葦崎消防署白州分署に配備
12月15日	長坂消防署小淵沢分遣所庁舎増改築工事(事務室、仮眠室等31.605㎡)完成
平成9年4月1日	消防職員の実員106人
平成10年1月22日	高規格救急車1台更新、葦崎消防署に配備
4月1日	第7代消防長に真壁静夫就任
	消防職員の実員108人
6月30日	消防緊急通信指令システム更新設置工事着工

#####	救助工作車1台更新、長坂消防署に配備
2月24日	最新鋭コンピューターシステムを駆使した消防緊急通信指令施設設置工事完成
4月1日	消防職員の実員109人
10月20日	高規格救急車1台購入、長坂消防署に配備
平成12年4月1日	第8代消防長に齊藤 實就任 消防職員の実員108人
9月28日	救急車1台更新、葦崎消防署白州分署に配備
平成13年3月22日	小型動力ポンプ付水槽車1台更新、葦崎消防署に配備
4月1日	第9代消防長に深谷 卓就任 消防職員の実員110人
平成14年2月7日	日本消防協会から指令車1台の寄贈を受け、防災指導課に配備
2月20日	日本損害保険協会から化学消防ポンプ自動車1台の寄贈を受け、葦崎消防署に配備
3月6日	マイクロ回線装置設置工事着工
3月23日	葦崎消防署白州分署空気充填設備取替工事完成
4月1日	消防職員の実員110人
9月30日	マイクロ回線装置設置工事完成
10月31日	小型動力ポンプ付水槽車1台更新、長坂消防署に配備
11月27日	救急車1台更新、長坂消防署高根分署に配備
平成15年4月1日	消防職員の実員110人
9月3日	救急車1台更新、長坂消防署小淵沢分遣所に配備
平成16年4月1日	第10代消防長に浅川 晃就任 消防職員の実員109人
11月30日	高規格救急車1台購入、葦崎消防署須玉分署に配備 ふれあいペンダント（緊急通報システム）設備機器更新
平成17年4月1日	第11代消防長に中田洋藏就任 消防職員の実員110人
10月11日	指令車1台更新、長坂消防署に配備
平成18年2月20日	救急車1台更新、葦崎消防署に配備
3月23日	消防ポンプ自動車1台更新、葦崎消防署に配備
平成19年4月1日	消防職員の実員110人

10月24日	指令車1台更新、予防課に配備
3月22日	高規格救急車1台更新、葦崎消防署に配備
4月1日	第12代消防長に長坂治男就任 消防職員の実員110人
平成20年3月27日	消防ポンプ自動車1台更新、長坂消防署に配備
3月28日	消防職員の定数を113人とする
4月1日	第13代消防長に清水元義就任 消防職員の実員113人 大規模及び局地的災害対応訓練のため葦崎消防署訓練場改修
10月22日	高規格救急車1台更新、長坂消防署に配備
平成21年2月27日	峡北広域行政事務組合ホームページ開設
4月1日	消防職員の定数を110人とする 第14代消防長に樋口正幸就任 消防職員の実員110人
8月17日	本部連絡車1台更新、消防本部に配備
平成22年2月4日	全国消防人共済会から防災活動車1台の寄贈を受け、防災指導課に配備
3月30日	高規格救急車1台更新、白州分署に配備
4月1日	消防職員の定数を120人とする 消防職員の実員113人 防災指導課の名称を管理課に変更
7月30日	葦崎消防署訓練場に災害対応大型車庫工事完成
10月1日	救急車1台を指揮車に用途変更、葦崎消防署に配備
12月15日	高規格救急車1台更新、高根分署に配備
平成23年2月28日	葦崎消防署訓練場舗装工事完成
3月1日	緊急消防援助隊の活動及び訓練等災害現場後方支援活動体制の充実強化のため、総務省消防庁から災害支援車I型を無償貸与され、運用開始
4月1日	消防職員の定数を126人とする 消防職員の実員126人 長坂消防署の名称を北杜消防署に変更
平成23年4月1日	北杜消防署小淵沢分遣所を北杜消防署小淵沢分署に名称変更 第15代消防長に清水敏彦就任

平成24年3月19日	水槽付消防ポンプ自動車1台購入 消防ポンプ自動車1台更新、北杜消防署小淵沢分署に配備
4月1日	消防職員の実員126人 管理課の名称を消防課に変更
平成25年2月1日	日本損害保険協会から高規格救急車1台の寄贈を受け、韮崎消防署双葉分署に配備 韮崎消防署双葉分署開所式、実働開始
4月1日	消防職員の実員123人 第16代消防長に下村貞俊就任
11月20日	予防査察車1台購入、消防本部に配備
平成26年3月6日	消防救急無線デジタル整備工事完成
4月1日	消防職員の実員123人 通信救急課の名称を指令課に変更
12月3日	消防ポンプ自動車1台更新、韮崎消防署須玉分署に配備
12月9日	救助工作車1台更新、韮崎消防署に配備
12月19日	高規格救急車1台更新、北杜消防署小淵沢分署に配備
平成27年4月1日	消防職員の実員124人 峡北広域行政事務組合ホームページリニューアル
11月19日	消防ポンプ自動車1台更新、北杜消防署高根分署に配備
平成28年1月18日	高規格救急車1台更新、韮崎消防署須玉分署に配備
4月1日	消防職員の実員121人
3月28日	消防本部・韮崎消防署新庁舎建設工事着工
平成29年1月24日	高規格救急車1台更新、韮崎消防署に配備
3月2日	指揮車1台購入、消防課に配備
3月25日	消防本部・韮崎消防署新庁舎建設工事(延床面積 2,959㎡(訓練塔除く。))完成
4月1日	消防職員の実員122人
4月17日	消防本部・韮崎消防署新庁舎竣工式
5月18日	消防本部・韮崎消防署、新庁舎にて実働開始
7月28日	ボートトレーラー1台購入、消防本部に配備
平成30年1月30日	高規格救急車1台更新、北杜消防署に配備
3月22日	消防ポンプ自動車1台更新、韮崎消防署白州分署に配備
4月1日	消防職員の実員124名

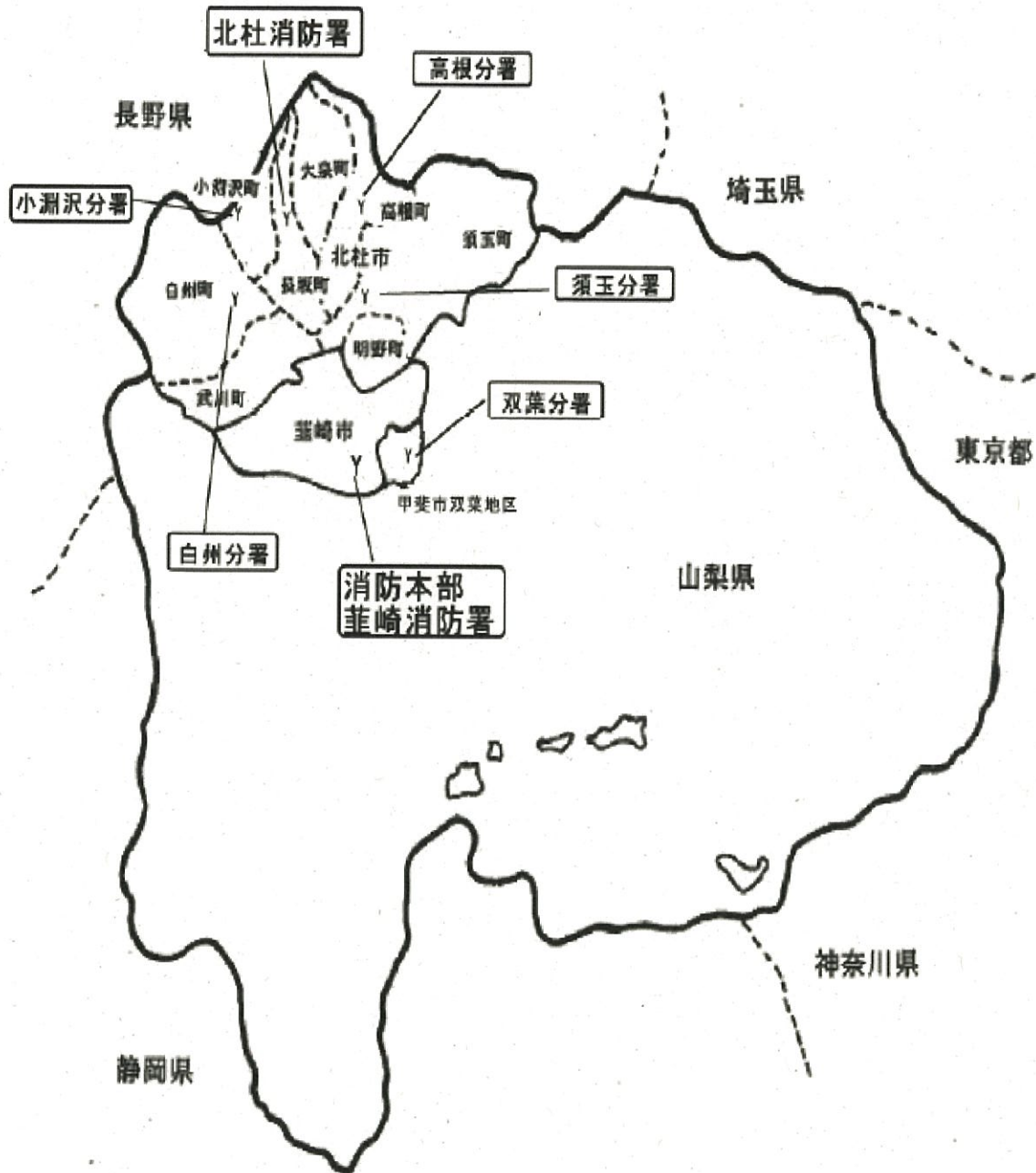
消防力現勢

(平成30年4月1日現在)

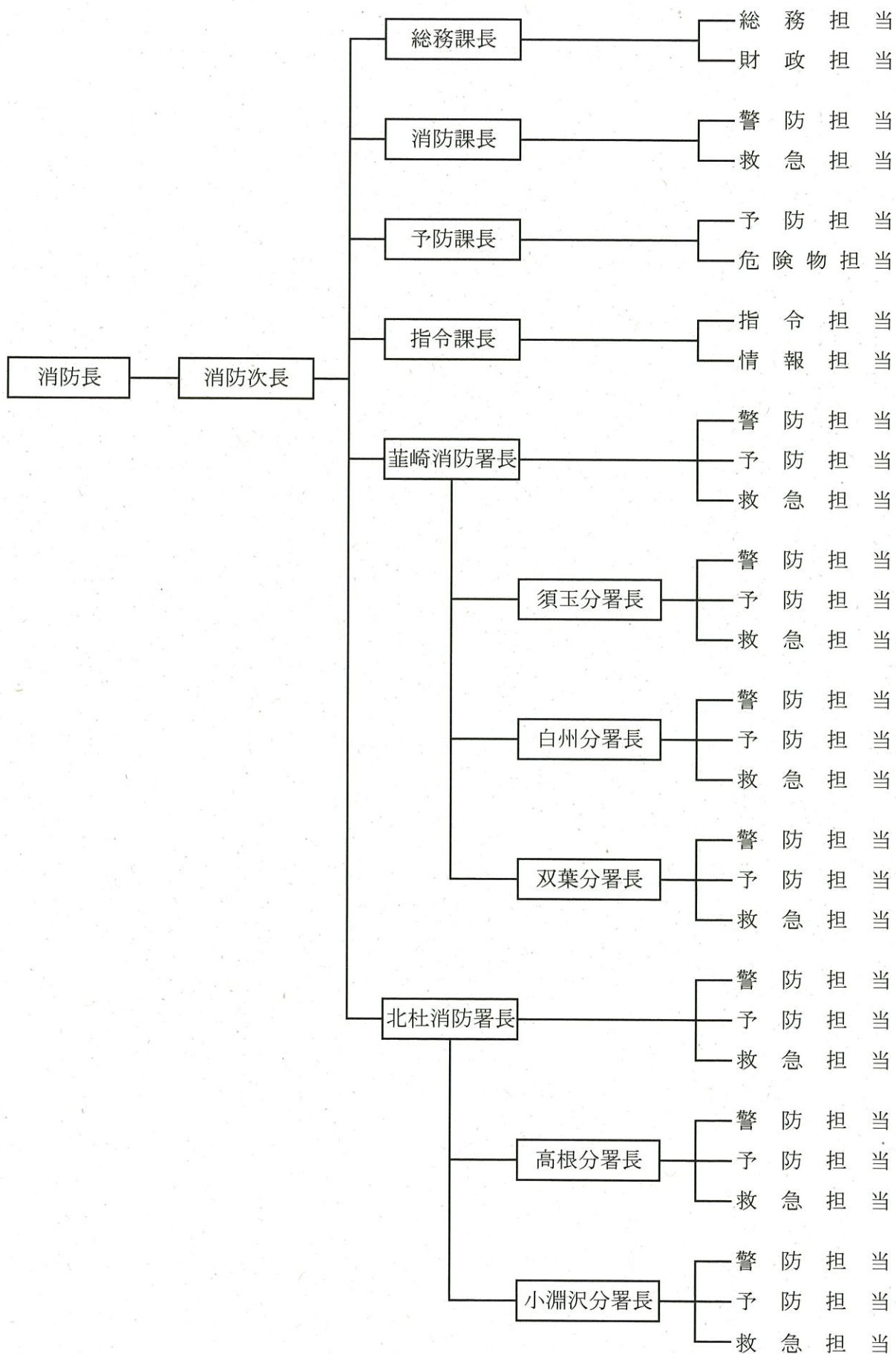
区分 市別	面積 (km ²)	人口 (人)	世帯数 (戸)	消防団員数 (人)	消防ポンプ 自動車台数 (台)	小型ポンプ 積載車台数 (台)
韮崎市	143.69	29,966	12,722	716	12	39
北杜市	602.48	47,367	20,767	1,738	12	105
甲斐市(旧双葉町)	18.86	16,299	6,695	173	2	7
合 計	765.03	93,632	40,184	2,627	26	151

※人口は住民基本台帳及び外国人登録法に基づく人口の合計、世帯数は住民基本台帳による。

消防本部等の位置図



組織機構



課の事務分掌

共通	<ol style="list-style-type: none"> 1 予算執行に関すること。 2 企画、調査、統計、証明、報告等に関すること。 3 文書の收受、発送、処理及び保管に関すること。 4 条例、規則、規程等の発案に関すること。 5 所属職員の時間外勤務手当、休日勤務手当、夜間勤務手当及び管理職員特別勤務手当の集計及び報告に関すること。 6 関係機関及び関係諸団体との連絡、調整及び協力に関すること。 				
総務課	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="text-align: center; vertical-align: middle;">総務担当</td> <td> <ol style="list-style-type: none"> 1 例規に関すること。 2 儀式及び表彰に関すること。 3 公印の管理に関すること。 4 文書の保存に関すること。 5 消防職員の任免、配置、服務、分限、懲戒、給与その他勤務条件に関すること。 6 消防職員の研修に関すること。 7 消防職員の公務災害に関すること。 8 広報広聴に関すること。 9 消防職員の衛生管理、安全管理及び福利厚生に関すること。 10 消防年報の編集発行に関すること。 11 消防職員委員会に関すること。 12 消防職員の給与品及び貸与品に関すること。 13 課の庶務に関すること。 14 他の課の主管に属さないこと。 </td> </tr> <tr> <td style="text-align: center; vertical-align: middle;">財政担当</td> <td> <ol style="list-style-type: none"> 1 予算及び決算に関すること。 2 予算の編成及び執行管理に関すること。 3 公有財産の取得、管理及び処分に関すること。 4 物品の調達、管理及び処分に関すること。 5 消防財政計画に関すること。 6 消防庁舎及び消防施設の維持管理に関すること。 </td> </tr> </table>	総務担当	<ol style="list-style-type: none"> 1 例規に関すること。 2 儀式及び表彰に関すること。 3 公印の管理に関すること。 4 文書の保存に関すること。 5 消防職員の任免、配置、服務、分限、懲戒、給与その他勤務条件に関すること。 6 消防職員の研修に関すること。 7 消防職員の公務災害に関すること。 8 広報広聴に関すること。 9 消防職員の衛生管理、安全管理及び福利厚生に関すること。 10 消防年報の編集発行に関すること。 11 消防職員委員会に関すること。 12 消防職員の給与品及び貸与品に関すること。 13 課の庶務に関すること。 14 他の課の主管に属さないこと。 	財政担当	<ol style="list-style-type: none"> 1 予算及び決算に関すること。 2 予算の編成及び執行管理に関すること。 3 公有財産の取得、管理及び処分に関すること。 4 物品の調達、管理及び処分に関すること。 5 消防財政計画に関すること。 6 消防庁舎及び消防施設の維持管理に関すること。
総務担当	<ol style="list-style-type: none"> 1 例規に関すること。 2 儀式及び表彰に関すること。 3 公印の管理に関すること。 4 文書の保存に関すること。 5 消防職員の任免、配置、服務、分限、懲戒、給与その他勤務条件に関すること。 6 消防職員の研修に関すること。 7 消防職員の公務災害に関すること。 8 広報広聴に関すること。 9 消防職員の衛生管理、安全管理及び福利厚生に関すること。 10 消防年報の編集発行に関すること。 11 消防職員委員会に関すること。 12 消防職員の給与品及び貸与品に関すること。 13 課の庶務に関すること。 14 他の課の主管に属さないこと。 				
財政担当	<ol style="list-style-type: none"> 1 予算及び決算に関すること。 2 予算の編成及び執行管理に関すること。 3 公有財産の取得、管理及び処分に関すること。 4 物品の調達、管理及び処分に関すること。 5 消防財政計画に関すること。 6 消防庁舎及び消防施設の維持管理に関すること。 				
消防課	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="text-align: center; vertical-align: middle;">警防担当</td> <td> <ol style="list-style-type: none"> 1 火災等の防御及び警戒に関すること。 2 消防本部消防計画に関すること。 3 車両及び資機材の配備運用に関すること。 </td> </tr> </table>	警防担当	<ol style="list-style-type: none"> 1 火災等の防御及び警戒に関すること。 2 消防本部消防計画に関すること。 3 車両及び資機材の配備運用に関すること。 		
警防担当	<ol style="list-style-type: none"> 1 火災等の防御及び警戒に関すること。 2 消防本部消防計画に関すること。 3 車両及び資機材の配備運用に関すること。 				

消 防 課	警 防 担 当	<ul style="list-style-type: none"> 4 消防隊員の教育訓練及び研修に関する事。 5 災害対策に関する事。 6 消防本部救助隊の運用に関する事。 7 緊急消防援助隊の運用に関する事。 8 消防相互応援協定及び受援に関する事。 9 警防及び救助業務の企画運営並びに技術訓練等の指導計画に関する事。 10 消防庁舎の建設及び消防施設の整備に関する事。 11 救助統計に関する事。 12 消防協会及び消防協力会に関する事。 13 その他警防及び救助に関する事。 14 課の庶務に関する事。
	救 急 担 当	<ul style="list-style-type: none"> 1 救急業務の企画運営に関する事。 2 メディカルコントロール体制に関する事。 3 救急、訓練等の指導計画に関する事。 4 救急資器材の整備及び管理に関する事。 5 救急統計に関する事。 6 その他救急に関する事。
予 防 課	予 防 担 当	<ul style="list-style-type: none"> 1 火災予防の指導、啓発及び広報に関する事。 2 防火対象物の査察及び違反処理に関する事。 3 防火及び防災管理者に関する事。 4 自衛消防組織に関する事。 5 建築確認の同意に関する事。 6 消防用設備等の設置指導及び検査に関する事。 7 消防用設備等の基準の特例に関する事。 8 消防法令の適合通知に関する事。 9 予防統計に関する事。 10 火災統計に関する事。 11 火災予防条例等の規制に関する事。 12 幼少年女性防火委員会に関する事。 13 課の庶務に関する事。

予 防 課		14 その他予防に関すること。
	危険物担当	<ul style="list-style-type: none"> 1 危険物製造所等の許認可及び検査に関すること。 2 危険物保安統括管理者、危険物保安監督者、危険物取扱者及び危険物施設保安員に関すること。 3 電気設備及び電気用品の保安に関すること。 4 危険物施設の査察及び違反処理に関すること。 5 火災、危険物製造所等の災害調査に関すること。 6 液化石油ガスの保安に関すること。 7 危険物統計に関すること。 8 危険物安全協会に関すること。
指 令 課	指令担当	<ul style="list-style-type: none"> 1 災害情報の受信及び出場指令に関すること。 2 消防通信の運用、通信統制及び指導に関すること。 3 通信記録の保全に関すること。 4 課の庶務に関すること。
	情報担当	<ul style="list-style-type: none"> 1 消防通信施設の維持管理に関すること。 2 消防通信施設の企画及び調整に関すること。 3 気象観測、気象情報、火災警報等に関すること。 4 災害情報の収集及び提供に関すること。 5 災害速報及び災害日報に関すること。 6 その他通信機器に関すること。

消防署の事務分掌

消 防 署	共 通	<ol style="list-style-type: none"> 1 企画、調査、統計、報告等に関すること。 2 文書の收受、発送、処理及び保管に関すること。 3 安全管理に関すること。 4 所属職員の教養、訓練及び研修に関すること。 5 庁舎及び物品の管理に関すること。 6 関係機関及び関係諸団体との連絡、調整及び協力に関すること。
	警 防 担 当	<ol style="list-style-type: none"> 1 火災等の警防及び対策に関すること。 2 地水利に関すること。 3 消防通信に関すること。 4 消防団及び地域の自主防災組織等の指導に関すること。 5 消防機械器具の維持管理に関すること。 6 火災の原因及び損害調査に関すること。 7 救助活動に関すること。 8 り災証明に関すること。(分署は除く。) 9 公印の管理に関すること。(分署は除く。) 10 職員の勤務及び配置に関すること。 11 職員の衛生管理及び福利厚生に関すること。 12 施設及び備品の維持管理に関すること。 13 職員の時間外勤務手当、休日勤務手当、夜間勤務手当及び管理職員特別勤務手当の集計及び報告に関すること。 14 他の担当に属さない事項に関すること。
	予 防 担 当	<ol style="list-style-type: none"> 1 建築確認等の同意事務に関すること。 2 防火対象物の査察、立入検査、違反調査及び防災管理点検報告に関すること。 3 消防用設備等の設置指導、検査、点検報告等の届出に関すること。 4 指定数量未滿の危険物及び指定可燃物に関すること。 5 防火、防災管理者、消防計画等の届出に関すること。 6 液化石油ガスの保安に関すること。 7 電気設備及び電気用品の保安に関すること。 8 火災予防条例に基づく各種届出及び検査に関すること。 9 火災予防の指導、啓発及び広報に関すること。 10 その他予防に関すること。

消防署	救急担当	<ol style="list-style-type: none">1 救急業務に関する事。2 応急手当の普及啓発に関する事。3 救急資器材等の管理に関する事。4 救急搬送証明に関する事。(分署は除く。)5 その他救急に関する事。
-----	------	---

階級別人員配置表

(平成30年4月1日現在) (単位：人) () 内は兼職

階級		合 計	消 防 士	消 防 副 士 長	消 防 士 長	消 防 司 令 補	消 防 司 令	消 防 司 令 長	消 防 監
区分	実 員								
実 員		124	30	30	24	17	17	5	1
消防本部	消 防 長	1							1
	次 長	2						2	
	総 務 課	11	7		3		1		
	消 防 課	3			1	1	1	(1)	
	予 防 課	4			1	1	1	1	
	指 令 課	10	1	4	1	2	1	1	
葦崎 消防署	本 署	27	9	6	7	1	4	(1)	
	須 玉 分 署	9	1	4	1	2	1		
	白 州 分 署	9	1	4	2	1	1		
	双 葉 分 署	9	2	3	1	2	1		
北杜 消防署	本 署	20	6	3	4	2	4	1	
	高 根 分 署	9	2	2	2	2	1		
	小 淵 沢 分 署	10	1	4	1	3	1		

※葦崎消防署白州分署に再任用職員 1 名配置

実員の変遷

(単位：人)

階級		合 計	消 防 士	消 防 副 士 長	消 防 士 長	消 防 司 令 補	消 防 司 令	消 防 司 令 長	消 防 監
年度別	実 員								
平成15年度		110	15	24	18	14	33	5	1
平成16年度		109	17	24	19	15	30	3	1
平成17年度		110	17	23	15	17	33	4	1
平成18年度		110	13	27	15	14	35	5	1
平成19年度		110	14	29	15	16	28	7	1
平成20年度		113	16	27	18	12	31	8	1
平成21年度		110	21	23	20	17	21	9	1
平成22年度		113	21	24	20	17	21	9	1
平成23年度		119	23	25	21	11	26	12	1
平成24年度		126	32	24	22	11	26	10	1
平成25年度		121	33	28	21	12	21	5	1
平成26年度		121	28	30	25	12	19	6	1
平成27年度		123	23	32	28	11	20	8	1
平成28年度		120	25	27	30	14	18	5	1
平成29年度		121	26	28	26	17	18	5	1

階級別勤続年数表

(平成30年4月1日現在)(単位:人)

階級 年数	合計	消防士	消防副士長	消防士長	消防司令補	消防司令	消防司令長	消防監
1年	7	7						
2年	4	4						
3年	4	4						
4年	2	2						
5年	2	1	1					
6年	6	2	3					1
7年	8	6	2					
8年	9	3	6					
9年	5	1	4					
10年	5		5					
11年	5		5					
12年	5		4	1				
13年	1			1				
14年	1			1				
15年	5			5				
16年	1			1				
17年								
18年	4			4				
19年								
20年	4			4				
21年	1			1				
22年	4			3	1			
23年	2			1	1			
24年	1				1			
25年	5			2	3			
26年	5				5			
27年	3				3			
28年	1				1			
29年	1				1			
30年								
31年	2					2		
32年	5				1	4		
33年								
34年								
35年	3					3		
36年	6					5	1	
37年								
38年								
39年								
40年	5					3	2	
41年								
42年	2						2	
合計人数	124	30	30	24	17	17	5	1

階級別・年齢別構成表

(平成30年4月1日現在)(単位:人)

階級 年齢	合計	消防士	消防副士長	消防士長	消防司令補	消防司令	消防司令長	消防監
18歳	2	2						
19歳	1	1						
20歳	4	4						
21歳								
22歳	4	4						
23歳	4	4						
24歳	2	2						
25歳	2	2						
26歳	5	5						
27歳	8	4	4					
28歳	3		3					
29歳	2		2					
30歳	5	2	3					
31歳	3		3					
32歳	7		7					
33歳	5		5					
34歳	3		2	1				
35歳	2			2				
36歳	3		1	2				
37歳	4			4				
38歳	1			1				
39歳	4			4				
40歳	5			5				
41歳	2			2				
42歳	3			3				
43歳	2				2			
44歳	5				5			
45歳	4				4			
46歳	3				3			
47歳								
48歳	1					1		
49歳	5				3	2		
50歳								
51歳	1					1		
52歳	2					2		
53歳	3					3		
54歳								
55歳	2					2		
56歳	1					1		
57歳	6					5	1	
58歳	1						1	
59歳	3						3	
60歳								
61歳								
62歳								
63歳	1							1
合計人員	124	30	30	24	17	17	5	1
平均年齢	34歳	24歳	31歳	39歳	45歳	54歳	58歳	63歳

免許取得調

(平成30年4月1日現在)(単位:人)

種別		階級						合計
		消防士	消防副士長	消防士長	消防司令補	消防司令	消防司令長以上	
自動車運転免許	大型2種				3	3		6
	大型1種	17	30	25	13	13	3	101
	大型特殊				2	3		5
指導救急救命士						2		2
救急救命士		4	8	16	3	5		36
予防技術検定	防火査察	5	15	14	3	15	5	57
	消防用設備等		2	4	2	2	1	11
	危険物		2	3	1	1	1	8
危険物取扱者		17	28	9	5	11	3	73
消防設備士				2				2
無線資格	第1級陸上特殊無線技士			4	7	14	4	29
	第2級陸上特殊無線技士	18	30	19	11	6	2	86
	アマチュア無線			1	2	9		12
小型移動式クレーン			7	22	17	17	5	68
玉掛技能			7	22	17	17	5	68

現有車両一覧表

(平成30年4月1日現在)

区分	車両別	車名	年式	登録年月日	エンジン	ポンプ	
					排気量cc	型式	級別
消防本部	指揮車	トヨタ	29	29.3.2	4,600		
	防災車	トヨタ	18	18.10.20	1,490		
	防災車	日産	8	8.4.30	1,590		
	査察車	ダイハツ	25	25.11.20	660		
	本部連絡車	トヨタ	21	21.8.7	1,980		
	大型支援車(Ⅰ型)	日野	23	23.2.22	12,910		
	非常用救急車	トヨタ	18	18.2.15	3,370		
	ボートトレーラ		29	29.7.25			
荊崎消防署	はしご付消防ポンプ自動車	日野	2	2.3.27	6,720	モリタME-5	A-2
	化学消防ポンプ自動車	日野	14	14.2.18	7,960	モリタME-7A	A-2
	救助工作車(Ⅲ型)	日野	26	26.10.28	6,400		
	小型動力ポンプ付水槽車	日野	13	13.3.19	7,960	トヨタ	B-3
	消防ポンプ自動車	日野	18	18.3.13	4,000	モリタME-5	A-2
	高規格救急車	トヨタ	19	19.3.19	2,690		
	高規格救急車	日産	29	29.1.24	3,490		
	指揮車	トヨタ	12	12.9.26	3,370		
	防災車	日産	14	14.2.26	1,760		
	防災車	日産	22	22.1.27	650		
須玉分署	消防ポンプ自動車	日野	26	26.10.28	4,000	モリタMZI	A-2
	高規格救急車	日産	28	28.1.15	3,490		
白州分署	消防ポンプ自動車	日野	30	30.3.19	4,000	モリタMZI	A-2
	高規格救急車	トヨタ	22	22.3.24	2,690		
双葉分署	水槽付消防ポンプ自動車	日野	24	24.3.12	6,400	モリタME-5	A-2
	高規格救急車	日産	25	25.1.15	3,490		
北杜消防署	救助工作車(Ⅱ型)	日野	10	10.11.17	7,960		
	小型動力ポンプ付水槽車	日野	14	14.10.28	7,960	トヨタ	B-3
	消防ポンプ自動車	日野	20	20.3.26	4,000	モリタME-5	A-2
	高規格救急車	日産	30	30.1.30	3,490		
	指揮車	日産	17	17.9.28	1,760		
	防災車	スズキ	10	10.3.30	1,290		
高根分署	消防ポンプ自動車	日野	27	27.11.17	4,000	モリタMZI	A-2
	高規格救急車	日産	22	22.12.13	3,490		
小淵沢分署	消防ポンプ自動車	日野	24	24.3.12	4,000	モリタME-5	A-2
	救急車	日産	26	26.12.15	3,490		

施 設

区 分	所 在 地	建 物 構 造	延床面積 m ²	敷地面積 m ²
消防本部・葦崎消防署	葦崎市本町四丁目8番36号	鉄骨鉄筋コンクリート造 2階建	2959.98	5,127.00
消 防 本 部 倉 庫	葦崎市栄一丁目3945番地	鉄骨鉄筋コンクリート造 2階建	336	626.00
消 防 本 部 駐 車 場	葦崎市本町四丁目9番48号			1,768.86
須 玉 分 署	北杜市須玉町藤田256番地1	鉄筋コンクリート造 2階建	234.89	891.66
白 州 分 署	北杜市白州町台ヶ原212番地1	〃	262.64	1,352.59
双 葉 分 署	甲斐市龍地5184番地1	鉄筋コンクリート造 平屋建	339.69	1,467.74
北 杜 消 防 署	北杜市長坂町大八田6811番地18	鉄筋コンクリート造 2階建	444.67	1,016.69
北 杜 消 防 署 訓 練 場	北杜市長坂町大八田6811番地17	訓練塔(A・B・C塔)器材倉庫 鉄骨造 折板葺 平屋建	20.53	3,008.00
高 根 分 署	北杜市高根町箕輪新町1094番地	鉄筋コンクリート造 一部木造 2階建	262.63	1,026.25
小 淵 沢 分 署	北杜市小淵沢町732番地22	鉄筋コンクリート造 一部木造 平屋建	206.23	830.53
葦 崎 基 地 局	葦崎市本町四丁目9番48号			81.00
穴 山 基 地 局	葦崎市穴山町6252番地7			69.00

消 防 車 両 ・ 装 備

	消 防 本 部	葦 崎 消 防 署	須 玉 分 署	白 州 分 署	双 葉 分 署	北 杜 消 防 署	高 根 分 署	小 淵 沢 分 署	合 計
消 防 ポ ン プ 自 動 車		1	1	1		1	1	1	6
水 槽 付 消 防 ポ ン プ 自 動 車					1				1
は し ご 付 消 防 ポ ン プ 自 動 車		1							1
化 学 消 防 ポ ン プ 自 動 車		1							1
救 助 工 作 車		1				1			2
小 型 動 力 ポ ン プ 付 水 槽 車		1				1			2
高 規 格 救 急 車		2	1	1	1	1	1	1	8
救 急 車	1								1
指 揮 車	1	1				1			3
防 災 車	2	2				1			5
査 察 車	1								1
連 絡 車	1								1
大 型 支 援 車 (I 型)	1								1
ポ ー ト ト レ ー ラ	1								1
可 搬 式 小 型 ポ ン プ		2				3			5
無 線 移 動 式	3	9	3	3	3	5	3	3	32
携 帯 式	15	14	5	5	5	10	5	5	64
加 入 電 話	14	1	1	1	1	2	1	1	22
傍 受 用 無 線 機	1	1	1	1	1	1	1	1	8
全 国 共 通 用 無 線 機	1								1

予 算

(常備消防特別会計)

1 歳入

(単位：千円)

款	H30年度予算	H29年度予算	比較
	(A)	(B)	(A - B)
(1) 分担金及び負担金	1,218,382	1,223,225	△4,843
(2) 使用料及び手数料	1,500	1,500	
(3) 財産収入	332	22	310
(4) 繰入金	141,553	130,502	11,051
(5) 繰越金	1	1	
(6) 諸収入	18,296	21,785	△3,489
(7) 組合債	55,800	20,500	35,300
歳入合計	1,435,864	1,397,535	38,329

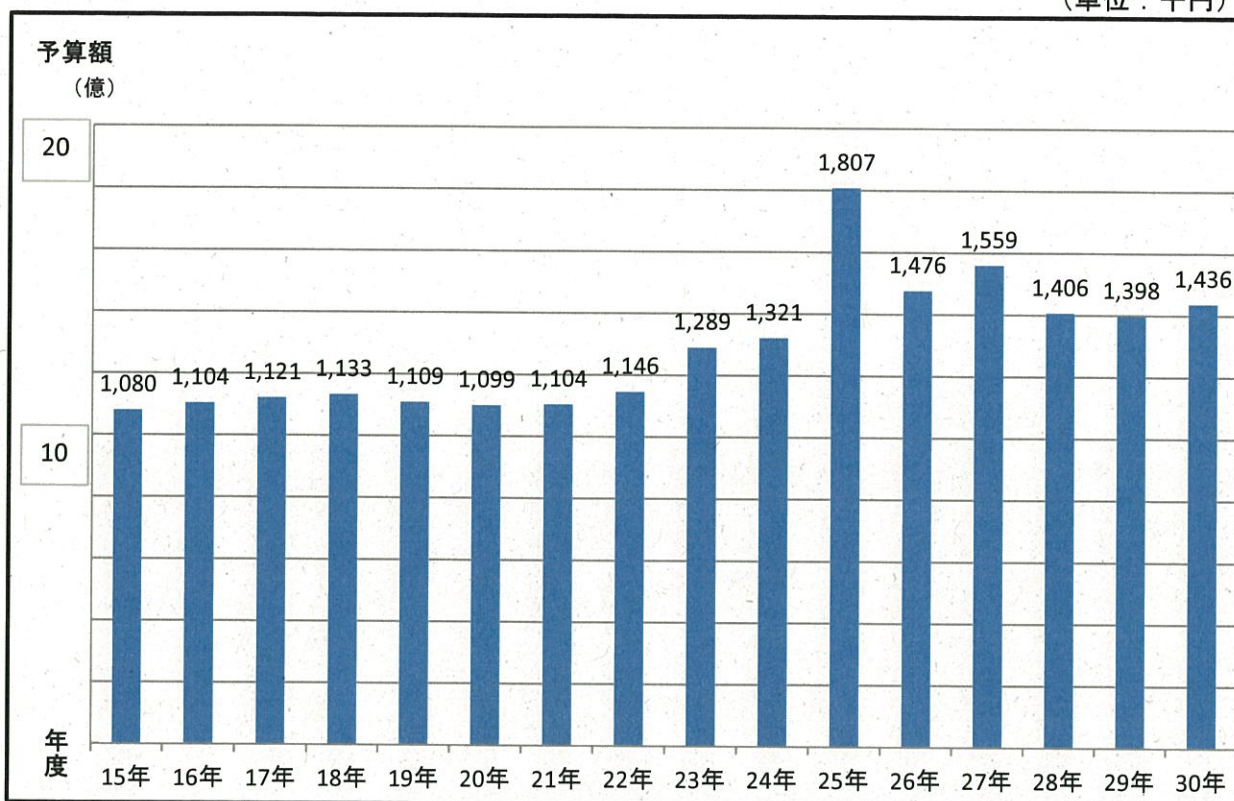
2 歳出

(単位：千円)

款	H30年度予算額	本年度予算額の財源内訳			
		特定財源			一般財源
		国庫支出金	地方債	その他	
(1) 総務費	1,095,166	—	3,500	1,513	1,090,153
(2) 警防費	195,736	—	52,300	501	142,935
(3) 公債費	141,434	—	—	3	141,431
(4) 諸支出金	2,028	—	—	318	1,710
(5) 予備費	1,500	—	—	—	1,500
歳出合計	1,435,864	—	55,800	2,335	1,377,729

予算額の推移

(単位：千円)



予算使途別比較

(単位：千円)

年度 (吏員数)	内訳	決算額	人件費と物件費等との比較			
			人件費	比較 (%)	物件費等	比較 (%)
15年	(110人)	1,070,302	894,658	83.60	175,644	16.40
16年	(109人)	1,103,915	903,335	81.80	200,580	18.20
17年	(110人)	1,129,430	918,528	81.30	210,902	18.70
18年	(110人)	1,114,108	935,401	84.00	178,707	16.00
19年	(110人)	1,094,029	905,045	82.70	188,984	17.30
20年	(113人)	1,109,531	939,162	84.60	170,369	15.40
21年	(110人)	1,115,348	904,845	81.10	210,503	18.90
22年	(113人)	1,231,113	923,229	75.00	307,884	25.00
23年	(119人)	1,260,996	960,759	76.19	300,237	23.81
24年	(126人)	1,313,528	1,020,334	77.68	293,194	22.32
25年	(121人)	1,806,574	917,277	50.77	889,297	49.23
26年	(121人)	1,475,937	968,562	65.62	507,375	34.38
27年	(123人)	1,559,189	996,338	63.90	562,851	36.10
28年	(120人)	1,406,165 (当初予算)	987,831	70.25	418,334	29.75
29年	(122人)	1,397,535 (当初予算)	1,011,870	72.40	385,665	27.60
30年	(124人)	1,435,864 (当初予算)	1,001,276	69.73	434,588	30.27

世帯数、人口に対する消防予算概況

区分 年度別	予 算 額 (千円)	1世帯当りの消防予算 (円)	人口1人当りの消防予算 (円)
15	1,079,550	31,189	11,303
16	1,103,915	30,804	11,342
17	1,121,143	31,717	11,620
18	1,132,745	31,274	11,737
19	1,108,650	29,575	11,297
20	1,099,338	29,072	11,253
21	1,103,717	28,959	11,337
22	1,145,707	30,295	11,983
23	1,289,486	33,516	13,380
24	1,321,381	34,427	13,680
25	1,205,431	30,873	12,589
26	1,201,199	30,387	12,526
27	1,323,851	33,413	13,974
28	1,406,165	35,246	14,919
29	1,397,535	34,726	14,884
30	1,435,864	35,309	15,342

予 防 関 係

防火対象物数及び査察状況

対 象 物		市 別			計	査察件数	
		市	北 杜 市	(甲 斐 市 旧 双 葉 町)			
1	イ 劇場・映画館	2	5	1	8	7	
	ロ 公会堂・集会場	27	85	10	122	28	
2	イ キャバレー等		1		1		
	ロ 遊技場等	4	1	3	8	4	
	ハ 性風俗店等						
	ニ カラオケボックス等	1			1	1	
3	イ 待合・料理店等	4	1		5	1	
	ロ 飲食店	22	69	19	110	45	
4	百貨店・店舗等	48	66	21	135	78	
5	イ 旅館・ホテル等	24	277	9	310	150	
	ロ 共同住宅・寄宿舎等	272	272	149	693	75	
6	イ	(1) 次のいずれにも該当し、特に防火安全対策が必要とされる病院 ・診療科目名に特定診療科目を有する ・療養病床または一般病床を有する			1	1	1
		(2) 次のいずれにも該当し、特に防火安全対策が必要とされる有床診療所 ・診療科目名に特定診療科目を有する ・4人以上の患者を入院させるための施設を有する		1		1	
		(3) (1) 及び (2) 以外の病院、有床診療所、有床助産所	5	2		7	
		(4) 無床診療所及び無床助産院	15	7	9	31	7
	ロ	(1) 老人短期入所施設・養護老人ホーム等	11	15	10	36	27
		(2) 救護施設	1			1	
		(3) 乳児院					
		(4) 障害児入所施設	1			1	
		(5) 障害者支援施設等	4	8		12	5
	ハ	(1) 老人デイサービスセンター・老人福祉センター等	8	7	5	20	11
		(2) 更生施設					
		(3) 助産施設・保育所・幼保連携型認定こども園等	7	27	3	37	30
		(4) 児童発達支援センター等		2	1	3	3
		(5) 身体障害者福祉センター等	16	13	6	35	20
ニ 幼稚園・特別支援学校	3		1	4	1		
7	小学校・中学校・高等学校等	26	77	27	130	78	
8	図書館・博物館等	2	29	1	32	12	
9	イ 蒸気浴場・熱気浴場等						
	ロ 一般の公衆浴場等	2	10	1	13	11	
10	車両の停車場・航空機の発着場等	1	3	1	5	1	
11	神社・教会等	15	46	3	64	17	
12	イ 工場・作業場	261	329	59	649	76	
	ロ スタジオ等						
13	イ 自動車庫・駐車場	19	27	5	51	9	
	ロ 格納庫						
14	倉庫	127	188	24	339	36	
15	事務所等	127	391	48	566	103	
16	イ 複合用途防火対象物（その一部が1項から4項まで、5項イ、6項又は9項イの用途に供されるもの）	71	170	28	269	102	
	ロ イに掲げる複合用途防火対象物以外の複合用途防火対象物	47	83	11	141	18	
17	重要文化財建造物	3	8	1	12	11	
合 計		1,176	2,220	457	3,853	968	

※ 防火対象物数は防火対象物実態調査の対象物数とする。

対象物数は平成30年3月31日現在、査察回数は平成29年4月～平成30年3月

防火対象物定期点検報告・特例認定処理状況

(平成30年3月31日現在)

用途別	実施率	点検を要する対象物		報告済対象物		特例認定済対象物		
		300人以上	その他	300人以上	その他	300人以上	その他	
1	イ 劇場・映画館	100%	6		6			
	ロ 公会堂・集会場	70.0%	20		13		1	
2	イ キャバレー等							
	ロ 遊技場等	100%	5		2		3	
	ハ 性風俗店等							
	ニ カラオケボックス等							
3	イ 待合・料理店等							
	ロ 飲食店	100%	2		2			
4	百貨店・店舗等	73.3%	11	4	8	2	1	
5	イ 旅館・ホテル等	57.1%	4	3	2		2	
6	イ 病院・診療所等	66.7%	3		1		1	
	ロ 老人短期入所施設・養護老人ホーム等	0%	1	1				
	ハ 老人デイサービスセンター・保育所等							
	ニ 幼稚園・特別支援学校							
9	イ 蒸気浴場・熱気浴場等							
16	イ 複合用途防火対象物	68.8%	31	1	18		4	
合計		64.3%	83	9	52	2	12	0

防火基準適合表示制度に係る表示マーク交付状況

(平成30年3月31日現在)

市別	件数
蕪崎市	
北杜市	1
甲斐市(旧双葉町)	
合計	1

建築物階層別一覧表

(平成30年3月31日現在)

市 別 区 分	蕪崎市	北杜市	甲斐市 (旧双葉町)	合 計
3 階	108	173	49	330
4 階	56	38	13	107
5 階	18	22	1	41
6 階	2	4	1	7
7 階	3	3		6
8 階		1		1
計	187	241	64	492

防火管理者設置状況

(平成30年3月31日現在)

市 別 区 分	蕪崎市	北杜市	甲斐市 (旧双葉町)	合 計
防火管理者を必要とする 対 象 物	290	710	126	1126
防火管理者が選任されて い る 対 象 物	227	562	106	895

建築確認同意件数

(平成29年4月～平成30年3月)

用途例	市 別			計
	韮崎市	北杜市	甲斐市 (旧双葉町)	
公会堂又は集会場				
遊技場又はダンスホール				
飲食店		1		1
百貨店・物品販売店舗	5	2		7
旅館・ホテル		1		1
寄宿舍・下宿・共同住宅	3	2	1	6
病院・診療所	1			1
福祉施設等		3	1	4
小学校・中学校・高等学校		2	1	3
図書館・博物館・美術館		1	1	2
公衆浴場の内蒸気浴場・熱気浴場				
上記に掲げる公衆浴場以外の公衆浴場				
神社・寺院・教会				
工場・作業所	4	2	1	7
	1	2		3
映画スタジオ・テレビスタジオ				
倉庫	16	3	5	24
	1			1
上記用途に該当しない事業場	3	7		10
			1	1
複合用途(特定用途含む)	3	2		5
	2			2
複合用途(特定用途以外)		1		1
住宅	2			2
その他	7	10	24	41
計	43	35	33	111
	7	8	2	17

上段 新築

下段 増築、改築、用途変更

消防用設備等設置状況

(平成29年4月～平成30年3月)

用途別	市別			
	韮崎市	北杜市	甲斐市 (旧双葉町)	計
消火器	23	65	9	97
屋内消火栓設備	8	3	1	12
スプリンクラー設備	1	5	3	9
水噴霧消火設備等				
屋外消火栓設備	1	5		6
動力消防ポンプ		1		1
自動火災報知設備	38	107	10	155
ガス漏れ警報設備				
漏電火災報知設備				
消防機関へ通報する 火災報知設備	7	9	7	23
非常警報設備	4	8		12
避難器具	3	1		4
誘導灯	26	53	10	89
消防用水				
排煙設備				
連結送水管				
必要とされる防火安全性能を 有する消防用設備		15	1	16
特殊消防用設備				
計	111	272	41	424

火災予防条例に規定する届出処理件数

(平成29年4月～平成30年3月)

条 項	内 容	蕪 崎 市	北 杜 市	甲 斐 市 (旧双葉町)	計
条例 43 条	防火対象物の使用開始届	42	85	20	147
条例 44 条 1 号	熱風炉設置届	2			2
条例 2 号	可燃性ガス又は蒸気を発生する炉設置届				
条例 3 号	据付面積 2 m ² 以上の炉の設置届		2		2
条例 3 の 2 号	厨房設備の入力の合計が350kw毎時以上の厨房設備設置届				
条例 4 号	入力70kw以上の温風暖房機設置届		25		25
条例 5 号	ボイラー又は入力70kw以上の給湯湯沸設備設置届	10	28	4	42
条例 6 号	乾燥設備設置届	2	1		3
条例 7 号	サウナ設備設置届				
条例 7 の 2 号	入力70kw以上のヒートポンプ冷暖房機設置届				
条例 8 号	火花を生ずる設備設置届				
条例 8 の 2 号	放電加工機設置届				
条例 9 号	高圧又は特別高圧の変電設備設置届	10	15	1	26
条例 10 号	燃料電池発電設備設置届				
条例 11 号	内燃機関による発電設備設置届	3	6	1	10
条例 12 号	蓄電池設備設置届	3	27	2	32
条例 13 号	設備容量 2 KVA以上のネオン管灯設備設置届				
条例 14 号	水素ガスを充填する気球の設置届				
条例 45 条 1 号	火災とまぎらわしい煙等の行為	49	254	27	330
条例 2 号	煙火打上げ又は仕掛け	26	68	15	109
条例 3 号	催物の開催届	10	21		31
条例 4 号	水道の断水又は減水	2			2
条例 5 号	道路工事届	49	107	36	192
条例 6 号	露店等開設届	67	58	15	140
条例 46 条 1 号	指定数量未滿の危険物の貯蔵取扱い届	11	48	3	62
〃	指定可燃物の貯蔵取扱い届		5		5
	計	286	750	124	1160

防火管理者資格付与講習会修了証交付状況

(平成30年3月31日現在)

年 別	区 分	講習会実施回数	男	女	合計
累計 (昭和46～平成12年迄)		32	2,742	498	3,240
平成15年		1	72	21	93
平成16年		1	69	22	91
平成17年		1	63	22	85
平成18年		1	62	30	92
平成19年		1	54	14	68
平成20年		1	56	14	70
平成21年		1	46	22	68
平成22年		1	62	10	72
平成23年		1	57	15	72
平成24年		1	51	18	69
平成25年		1	46	25	71
平成26年		1	48	20	68
平成27年		1	48	21	69
平成28年		1	54	19	73
平成29年		1	44	25	69
合 計		47	3,574	796	4,370

防火管理者資格付与再講習修了証交付状況

(平成30年3月31日現在)

年別	区分	実施回数	男	女	合計
平成18年度		第1回	29	2	31
平成20年度		第2回	17		17
平成24年度		第3回	23	1	24
平成27年度		第4回	17	1	18
合計		4	86	4	90

用途別防火管理者資格付与状況

(平成29年11月14日・15日実施)

防火対象物	人員(人)	防火対象物	人員(人)	
遊 技 場	0	学 校 等	小 学 校	5
料 理 店 ・ 飲 食 店	2		中 学 校	3
百 貨 店 ・ マ ー ケ ッ ト ・ 店 舗	6		高 等 学 校	0
宿 泊 施 設 ・ 共 同 住 宅	2		短 期 大 学 ・ 専 門 学 校	0
病 院 ・ 診 療 所	0	工 場 ・ 作 業 所	10	
保 育 所 ・ 幼 稚 園	2	官 公 署	10	
福 祉 更 生 施 設	9	そ の 他 の 事 業 所	20	
合 計			69	

危険物規制対象物数

(平成30年3月31日現在)

区分 市別	貯蔵所								取扱所			製 造 所	合 計
	屋 内 貯 蔵 所	屋 外 タ ン ク 貯 蔵 所	屋 内 タ ン ク 貯 蔵 所	地 下 タ ン ク 貯 蔵 所	移 動 タ ン ク 貯 蔵 所	簡 易 タ ン ク 貯 蔵 所	屋 外 貯 蔵 所	小 計	給 油 取 扱 所	一 般 取 扱 所	小 計		
斐 崎 市	27	15		47	16		1	106	37	36	73		179
北 杜 市	明 野 町	2	3	1	7		1	14	2		2		16
	須 玉 町	6	5		18	3		32	9	8	17	1	50
	高 根 町	3	5	2	47	15		72	11	8	19		91
	長 坂 町	13	6		24	1		44	10	13	23	2	69
	大 泉 町	5	7		11	2	1	26	5	8	13	1	40
	小 淵 沢 町	3	13		19	5		40	5	7	12		52
	白 州 町	27	5		10	29	1	72	12	11	23	3	98
	武 川 町	4	6		3	4		17	5	9	14		31
甲 斐 市 (旧 双葉町)	2	8	1	11	16			38	9	7	16		54
合 計	92	73	4	197	91	0	4	461	105	107	212	7	680

危険物関係事務処理状況

(平成29年1月～12月) (単位：件)

種別 区分	設置許可	変更許可	水圧検査	水張検査	完成検査	合計
給油取扱所	1	15			15	31
一般取扱所	1	16			18	35
地下タンク貯蔵所	1				1	2
屋外タンク貯蔵所	1				1	2
屋内タンク貯蔵所						
屋外貯蔵所						
屋内貯蔵所	1	8			7	16
移動タンク貯蔵所	4	4			8	16
製造所		4			4	8
その他						
合計	9	47			54	110

仮使用承認件数	給油取扱所	14
	一般取扱所	11
	地下タンク貯蔵所	
	屋外タンク貯蔵所	
	屋内タンク貯蔵所	
	屋内貯蔵所	6
	製造所	3
	合計	34

数量別危険物貯蔵所等の数

(平成30年3月31日現在)

製造所の別 数量の別	5 倍以下		5 倍をこえ 10 倍以下		10 倍をこえ 50 倍以下		50 倍をこえ 100 倍以下		100 倍をこえ 150 倍以下		150 倍をこえ 200 倍以下		200 倍以上	合計
屋内貯蔵所	37		17		10		3		7				18	92
屋外タンク貯蔵所	34		20		14		3		1				1	73
屋内タンク貯蔵所	1		1		2									4
地下タンク貯蔵所	127		35		29		5				1			197
移動タンク貯蔵所	49		3		3		33		3					91
屋外貯蔵所	3				1									4
小計	251		76		59		44		11		1		19	461
給油取扱所	8		8		30		12		19		16		12	105
一般取扱所	54		30		15		3		1				4	107
小計	62		38		45		15		20		16		16	212
製造所			1		3		3							7
合計	313		115		107		62		31		17		35	680

警 防 関 係

平成29年中における火災の概要

1 火災件数は70件で前年より11件増

平成29年の総火災件数は70件であり、前年に比べ11件(18.6%)の増加、1ヶ月当たり5.8件の火災が発生したことになります。

2 火災で一番多いのはその他火災

火災を4種別に区分し、種別比率をみると、その他火災が36件(51.4%)と最も多く、次いで建物火災が22件(31.4%)、林野火災11件(15.7%)、車両火災1件(1.4%)となっています。

3 春季に火災が多く、昼前後が要注意

火災件数を季節的にみると、火入れ・野焼きの機会が多くなる春季に非常に多く発生し3月から6月で42件と年間の60%を占めています。

また、曜日別では土曜日、日曜日が多く、合計で27件(38.5%)、次いで月曜日の13件(18.5%)となっています。

時間帯でみると10時から15時に多く、39件(55.7%)の火災が発生しています。

4 出火原因の多くは「火入れ・野焼き」

出火原因で多いのは「その他」の16件(22.8%)を除き「火入れ・野焼き」の9件(12.8%)となっています。

5 火災による死者1名、負傷者は3名

火災による死者は1名、負傷者は3名発生しました。また、火災のり災世帯は14世帯り災人員は33名となっています。

6 北杜市の火災が7割以上を占める

構成市別にみると、韮崎市15件(21.4%)、北杜市51件(72.8%)、甲斐市(旧双葉地区)が4件(5.7%)となり、北杜市で7割以上の火災が発生しています。

また、火災による損害額は総額で5千万円弱になります。

7 平成29年中の火災の傾向

火災総件数70件は前年より11件増加しており、火災種別では、前年と比較すると特にその他火災が増加しています。

平成29年中に発生した火災の傾向は1月～6月に火災が続き、また出火の時間帯は日中が約7割を占めその中でもその他火災が多く、地域性により田畑等の火入れ・野焼きから延焼拡大した事例が多くなっています。

特にその原因の一つとしてその場を離れたことにより火災に至ってしまったものが目立っています。

《 忘れてない？ サイフにスマホに 火の確認 》

平成29年中の出動件数

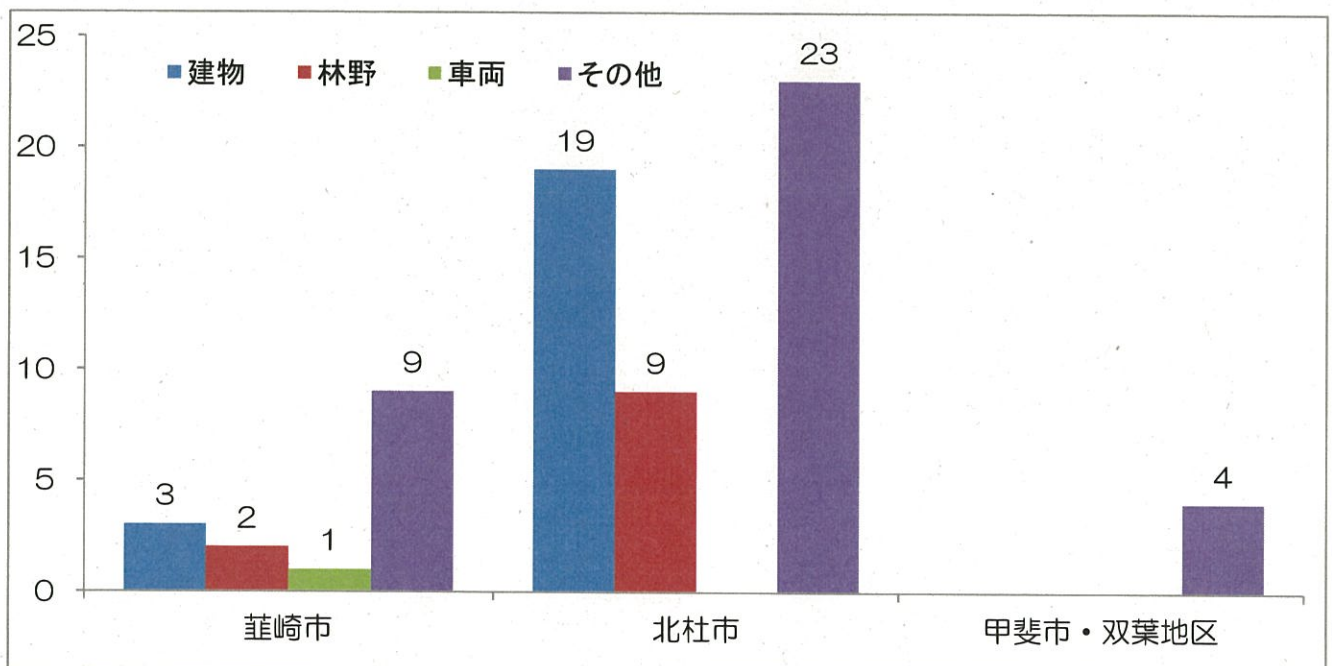
(平成29年1月1日～12月31日)

所属	年度	火災出動計	建物	林野	車両	その他
葦崎消防署	28	17	4	2	1	10
	29	15	3	2	1	9
	増減	△ 2	△ 1	0	0	△ 1
須玉分署	28	5	0	1	0	4
	29	11	4	0	0	7
	増減	6	4	△ 1	0	3
白州分署	28	7	3	1	2	1
	29	3	0	1	0	2
	増減	△ 4	△ 3	0	△ 2	1
双葉分署	28	11	3	0	4	4
	29	4	0	0	0	4
	増減	△ 7	△ 3	0	△ 4	0
北杜消防署	28	9	3	2	2	2
	29	18	9	3	0	6
	増減	9	6	1	△ 2	4
高根分署	28	5	3	1	0	1
	29	16	4	5	0	7
	増減	11	1	4	0	6
小淵沢分署	28	5	1	0	1	3
	29	3	2	0	0	1
	増減	△ 2	1	0	△ 1	△ 2
管内計	28	59	17	7	10	25
	29	70	22	11	1	36
	増減	11	5	4	△ 9	11
県内 (概数)	28	338	138	12	33	155
	29	360	156	18	24	162
	増減	22	18	6	△ 9	7

管内火災内訳一覧表

(平成29年1月1日～12月31日)

区分		市別	合計	韮崎市	北杜市	甲斐市 (旧双葉町)
出火件数	(件)	計	70	15	51	4
		建物火災	22	3	19	
		林野火災	11	2	9	
		車両火災	1	1		
		その他火災	36	9	23	4
焼損棟数	(棟)	計	32	3	29	0
		全焼	13	1	12	
		半焼	5		5	
		部分焼	5		5	
		ぼや	9	2	7	
焼損面積	(㎡)	建物 (表面積)	870 168	102	768 168	
		林野	129	2	127	
	(a)					
死傷者	(名)	死者	1		1	
		負傷者	3		3	
り災者	(戸)	り災世帯数	14	1	13	
	(人)	り災人員数	33	1	32	
損害額	(千円)	計	48,423	6,224	42,199	0
		建物火災	46,375	6,113	40,262	
		林野火災	46		46	
		車両火災	111	111		
		その他火災	1,891		1,891	



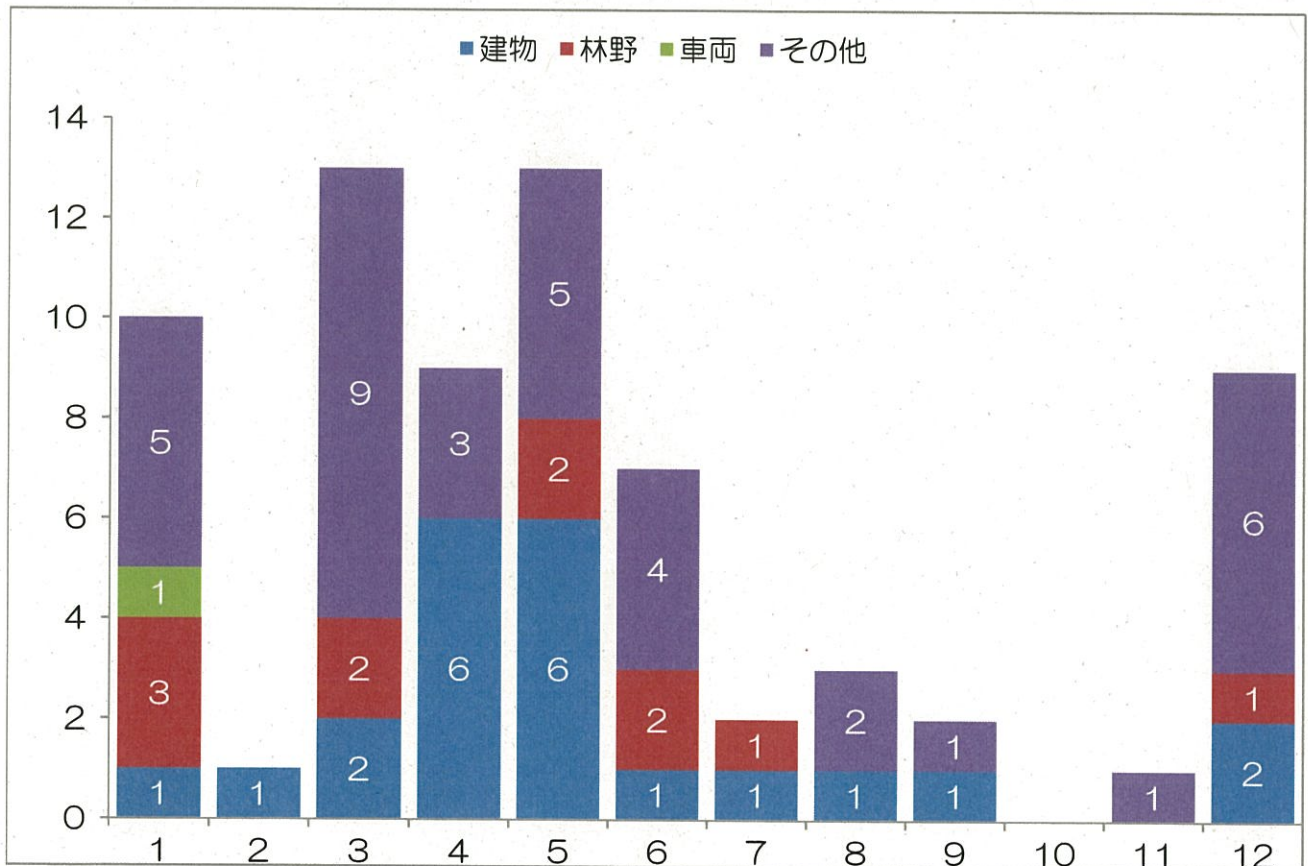
火災状況総括表（過去10年）

年	火災件数					焼損棟数	り災世帯	り災人員	焼損面積		死者(名)	負傷者(名)	損害額(千円)				
	計	建物	林野	車両	その他				建物(m ²)	林野(a)			計	建物	林野	車両	その他
20	67	24	4	8	31	25	16	38	1,166	21	2	4	83,950	73,829	0	8,409	1,712
表面積									8								
21	89	31	11	10	37	48	21	49	3,232	98	3	5	260,668	251,780	0	8,606	282
表面積									39								
22	54	21	5	10	18	27	13	25	1,198	12	2	5	72,853	68,811	0	3,956	86
表面積									10								
23	97	28	12	11	46	47	14	33	1,883	174	0	7	112,534	70,649	1,759	38,031	2,095
表面積									272								
24	75	31	7	6	31	51	19	58	1,916	51	2	14	83,722	82,087	0	1,247	388
表面積									185								
25	98	28	18	8	44	62	18	40	2,836	932	1	1	98,476	88,397	3,710	5,905	464
表面積									75								
26	84	33	6	7	38	47	20	39	1,869	337	5	16	73,729	68,919	455	4,265	90
表面積									24								
27	66	28	9	7	22	42	18	41	1,067	161	1	3	106,847	102,047	8	4,754	38
表面積									76								
28	59	17	7	10	25	25	15	25	1,952	117	1	7	386,897	382,342	195	3,824	536
表面積									37								
29	70	22	11	1	36	32	14	33	870	129	1	3	48,423	46,375	46	111	1,891
表面積									168								

月別火災発生件数

(平成29年1月1日～12月31日)

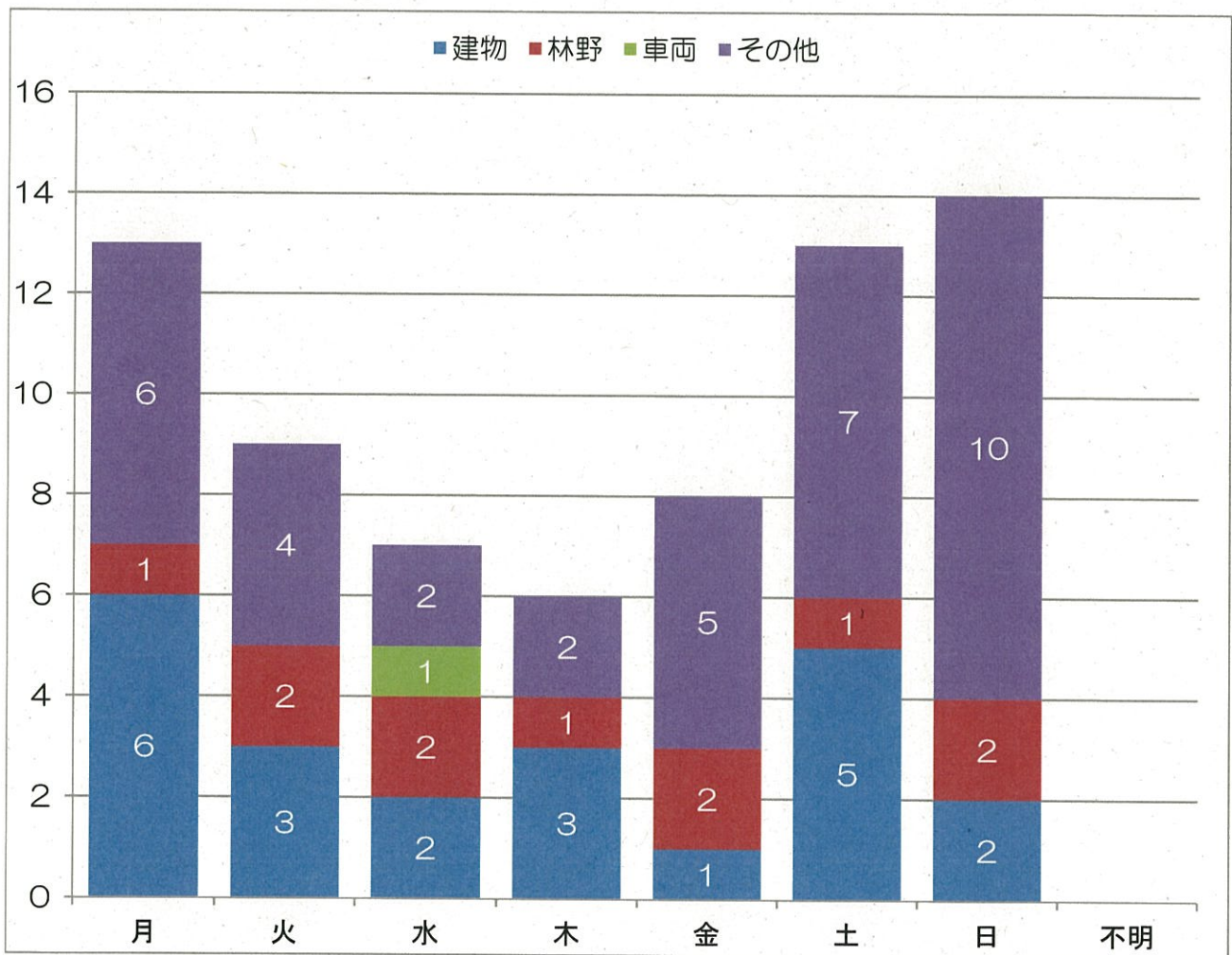
種別 月別	建 物	林 野	車 両	そ の 他	計
1	1	3	1	5	10
2	1				1
3	2	2		9	13
4	6			3	9
5	6	2		5	13
6	1	2		4	7
7	1	1			2
8	1			2	3
9	1			1	2
10					
11				1	1
12	2	1		6	9
計	22	11	1	36	70



曜日別火災発生件数

(平成29年1月1日～12月31日)

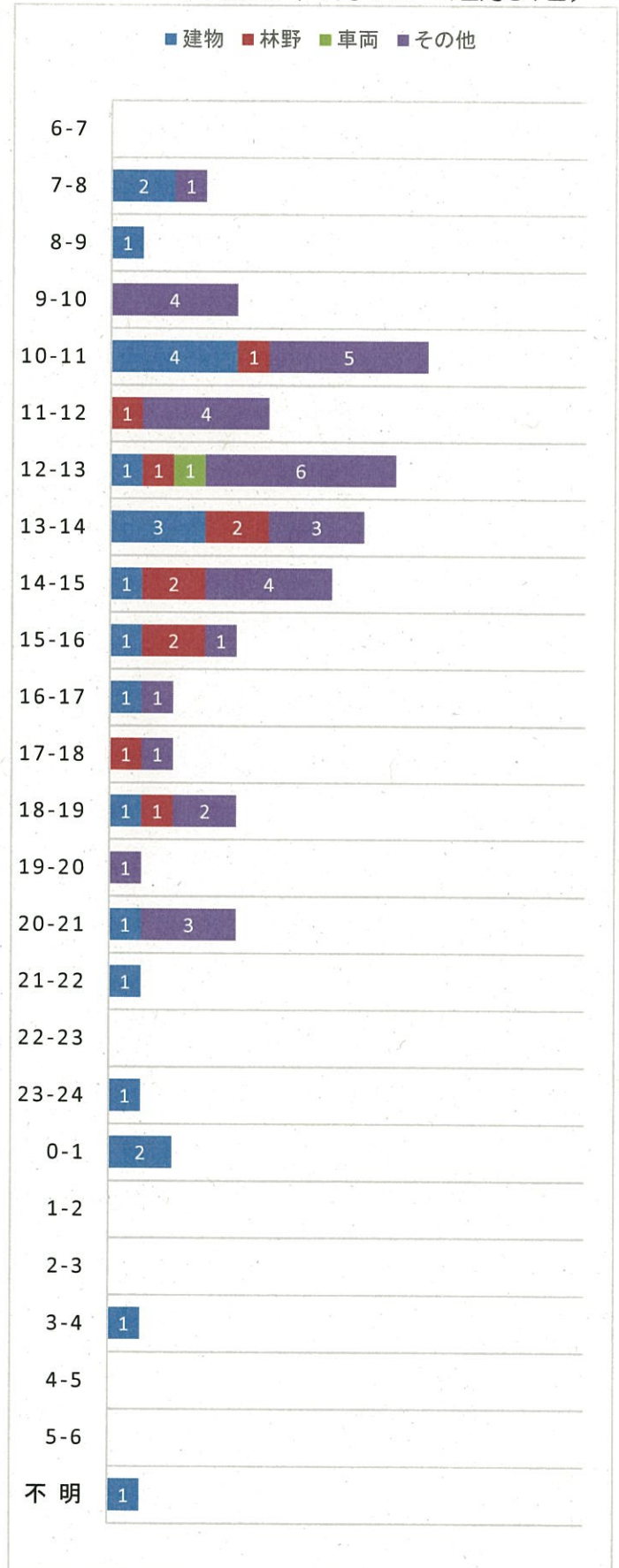
種別 曜日	建 物	林 野	車 両	そ の 他	計
月	6	1		6	13
火	3	2		4	9
水	2	2	1	2	7
木	3	1		2	6
金	1	2		5	8
土	5	1		7	13
日	2	2		10	14
不明					
計	22	11	1	36	70



出火時間別火災件数

(平成29年1月1日～12月31日)

区 分		建 物	林 野	車 両	そ の 他	計	
昼	午前	6～7					
		7～8	2			1	3
		8～9	1				1
		9～10				4	4
		10～11	4	1		5	10
		11～12		1		4	5
	午後	12～13	1	1	1	6	9
		13～14	3	2		3	8
		14～15	1	2		4	7
		15～16	1	2		1	4
		16～17	1			1	2
		17～18		1		1	2
		18～19	1	1		2	4
		19～20				1	1
夜	午後	20～21	1		3	4	
		21～22	1			1	
		22～23					
		23～24	1				1
		0～1	2				2
		1～2					
		2～3					
午前	3～4	1				1	
	4～5						
	5～6						
	不 明	1				1	
	計	22	11	1	36	70	

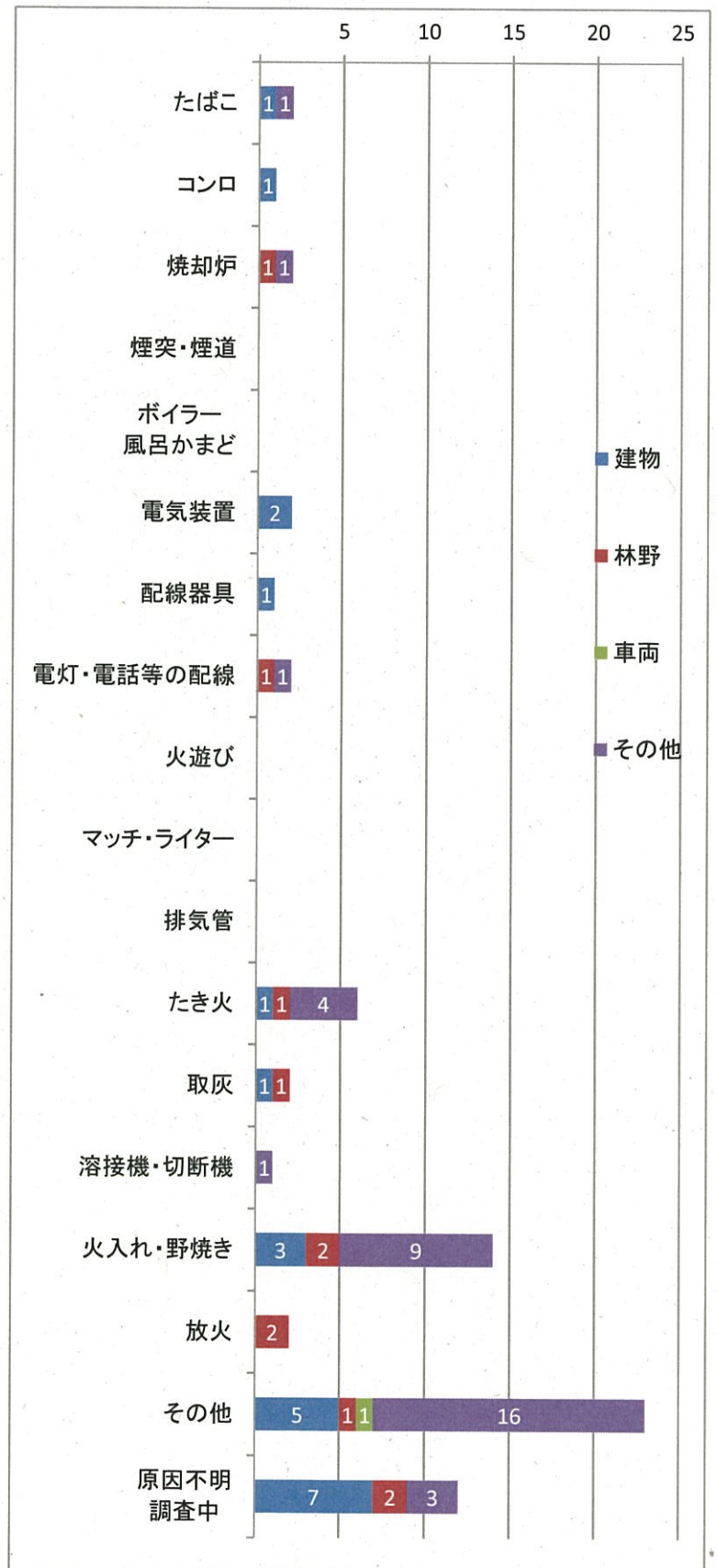


※時間帯不明は除く

出火原因別火災発生件数

(平成29年1月1日～12月31日)

火災種別 出火原因	建物	林野	車両	その他
たばこ	1			1
コンロ	1			
焼却炉		1		1
煙突・煙道				
ボイラー 風呂かまど				
電気装置	2			
配線器具	1			
電灯・電話等の 配線		1		1
火遊び				
マッチ・ライター				
排気管				
たき火	1	1		4
取灰	1	1		
溶接機・切断機				1
火入れ・野焼き	3	2		9
放火		2		
その他	5	1	1	16
原因不明 調査中	7	2		3



救急關係

平成29年中における救急活動

1 救急出動件数4,343件、前年より27件増加

平成29年中における救急出動件数は4,343件、前年に比べ27件増加し、1日当たりの平均出動件数は、11,9件です。

搬送人員は4,124人、管内住民の約21.5人に1人が搬送されたこととなります。

2 最多救急出動は急病

救急事故種別出動件数及び搬送人員は急病2,698件(62.0%)2,521人(61.0%)で全体の6割以上を占めています。

次いで一般負傷751件(17.0%)723人(18.0%)、交通377件(9.0%)402人(10.0%)、その他が377件(9.0%)357人(9.0%)となっています。

前年比では、急病31件69人、一般負傷3件13人、その他35件37人の増加となっており、その他の内、転院搬送が50件の増加。交通事故については42件12人減少になります。

3 高速道路における救急出動は38件

管内を中央自動車道が縦断、中部横断道が横断するように走っており、出動は4つのインターチェンジ、双葉スマートインターチェンジ及び八ヶ岳サービスエリア緊急開口部を利用して対応しています。

中央自動車道における救急出動件数及び搬送人員は、急病14件14人、交通事故28件24人、一般負傷4件4人、計46件42人です。

中部横断道における救急出動件数及び搬送人員は、ありません。

4 軽症者の搬送が4割以上を占める

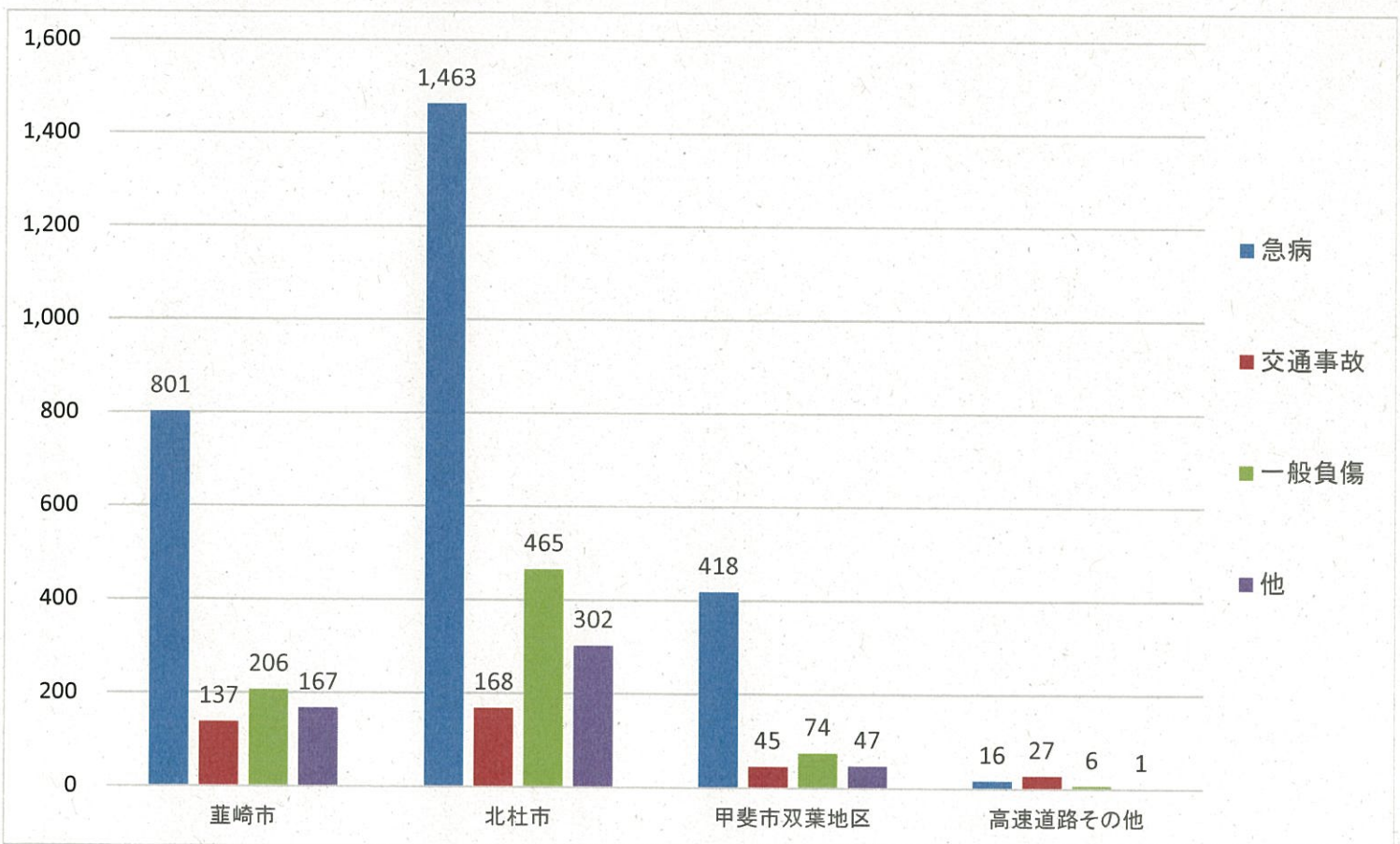
搬送人員の内訳は、軽症1,857人(45.0%)、中等症1,726人(42.0%)、重症482人(12.0%)、その他59人(1.0%)となっています。

市別・事故別救急出動件数

(平成29年1月～12月)

区分	市別	韮崎市	北杜市	甲斐市 (旧双葉町)	高速道路 その他	計
急病		801	1,463	418	16	2,698
交通事故		137	168	45	27	377
一般負傷		206	465	74	6	751
労働災害		13	29	4		46
加害		2	2	1		5
自損行為		16	12	7		35
運動競技		11	25	10		46
火災		1	5			6
自然災害						
水難		2				2
その他		122	229	25	1	377
合計		1,311	2,398	584	50	4,343

平成28年	1,297	2,417	571	40	4,316
平成27年	1,303	2,478	587	40	4,408
平成26年	1,197	2,395	547	60	4,199
平成25年	1,241	2,335	559	53	4,188
平成24年	1,182	2,184	481	52	3,899



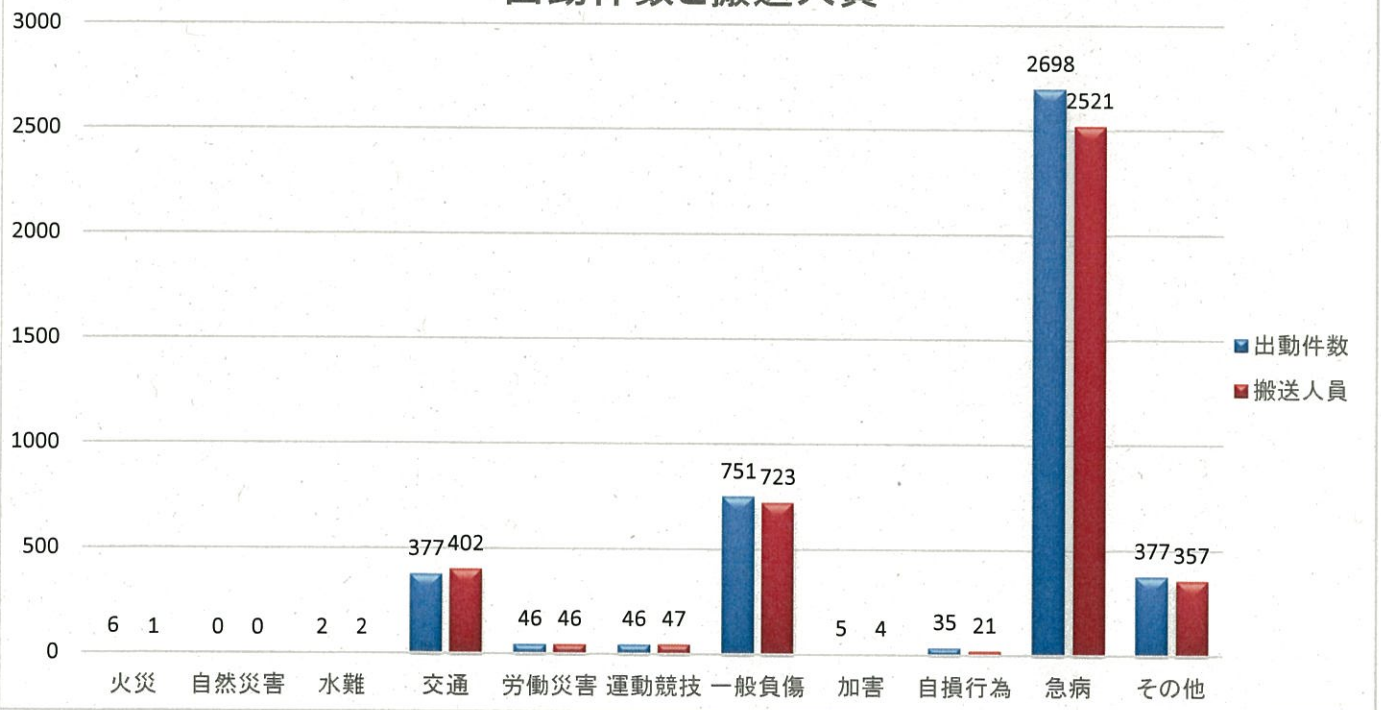
月別救急活動状況

(平成29年1月～12月)

(単位 上段：件数 下段：人数)

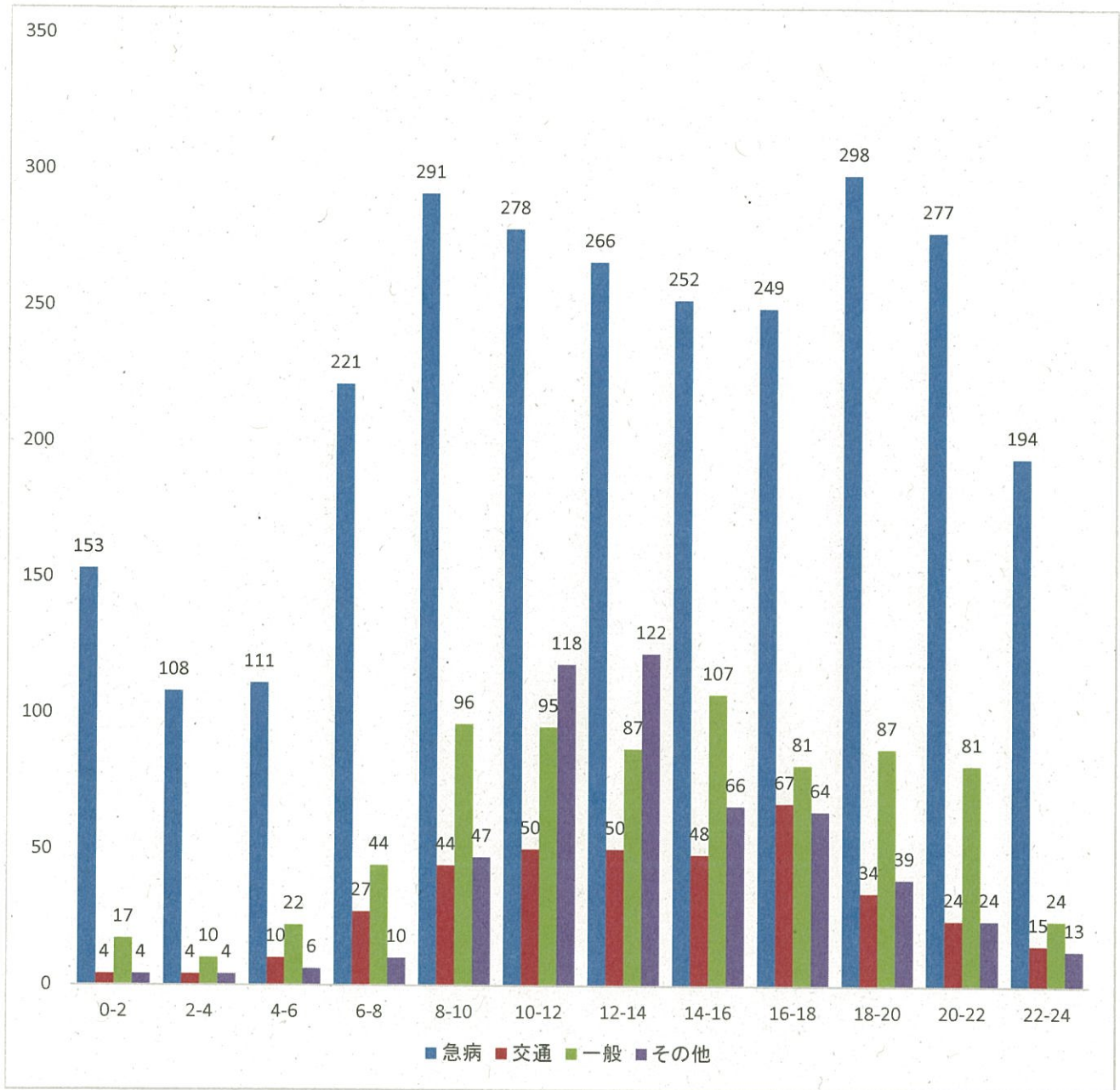
月別	区分	計	救急事故種別										
			火災	自然災害	水難	交通	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他
1	出動件数	397	1			22	4	1	56		4	273	36
	搬送人員	361			21	4	1	53		3	247	32	
2	出動件数	332	1		23	4	2	46	0	3	224	29	
	搬送人員	314			23	4	2	46	0	2	210	27	
3	出動件数	359			26	7	10	66	1	1	218	30	
	搬送人員	328			24	7	10	59	1	1	198	28	
4	出動件数	308	3		27	2	3	49		4	195	25	
	搬送人員	291	1		29	2	3	47	0	3	181	25	
5	出動件数	365			35	2	6	71	0	5	214	31	
	搬送人員	342		1	36	2	6	68	0	3	200	26	
6	出動件数	337			35	3	3	65	1	1	194	35	
	搬送人員	320			38	3	3	62	1	1	178	34	
7	出動件数	416			39	3	7	79		4	248	36	
	搬送人員	406			44	3	8	76		2	237	36	
8	出動件数	437	1		46	6	5	84		1	255	39	
	搬送人員	426			54	6	5	83		1	239	38	
9	出動件数	314			20	1	1	57		5	198	31	
	搬送人員	303		1	20	1	1	56	0	4	191	29	
10	出動件数	365			34	6	4	71	2	1	219	28	
	搬送人員	345			34	6	4	67	1	0	207	26	
11	出動件数	357			34	4	3	58	1	4	221	32	
	搬送人員	343			38	4	3	57	1	1	207	32	
12	出動件数	356			36	4	1	49		2	239	25	
	搬送人員	345			41	4	1	49		0	226	24	
合計	出動件数	4,343	6	0	2	377	46	46	751	5	35	2,698	377
	搬送人員	4,124	1	0	2	402	46	47	723	4	21	2,521	357

出動件数と搬送人員



時間別救急出動件数

(平成29年1月～12月)



市町別医療機関別搬送人員状況

(単位:人)

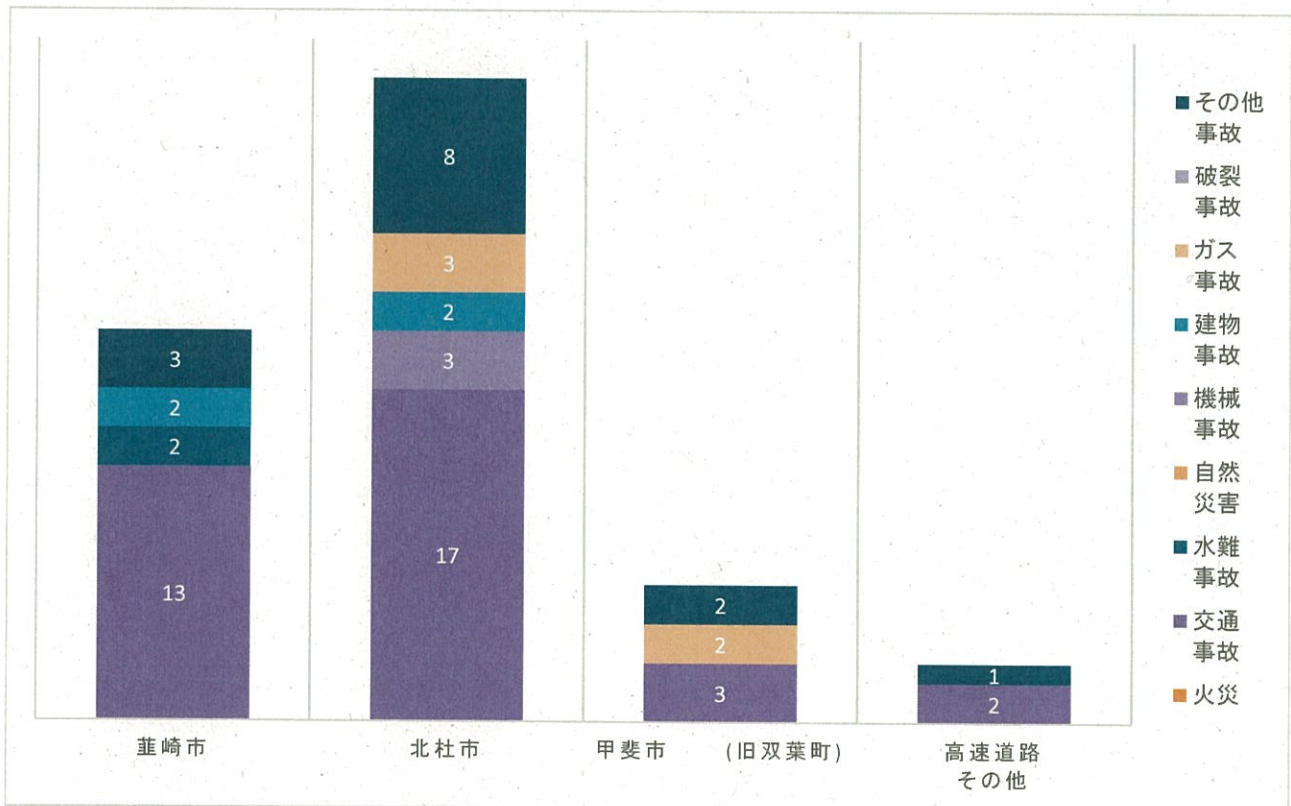
区 分	葑 崎	甲斐 (旧双葉)	北 杜	管 外	高速道路	合 計	前年同期		
							前 年	増 減	
管内医療機関	救急告示病院 葑崎市立病院	442	156	269	1	6	874	842	32
	塩川病院	81	3	384	0	3	471	456	15
	甲陽病院	30	5	463	0	2	500	473	27
	葑崎相互病院	61	16	36	0	4	117	149	△ 32
	武川診療所	0	0	13	0	0	13	8	5
	白州診療所	0	0	5	0	0	5	1	4
	県立北病院	1	0	8	0	0	9	9	0
	葑崎東ヶ丘病院	1	0	1	0	0	2	1	1
	秋山脳外科	4	1	4	0	0	9	20	△ 11
	その他	4	3	20	0	0	27	29	△ 2
県内医療機関	県立中央病院	179	106	186	0	8	479	470	9
	県中救命センター	118	40	100	0	5	263	239	24
	ドクターヘリ	20	1	57	0	2	80	88	△ 8
	国立甲府病院	21	10	35	0	1	67	52	15
	甲府共立病院	82	65	80	0	4	231	260	△ 29
	巨摩共立病院	18	6	6	0	0	30	39	△ 9
	山梨大付属病院	61	25	82	0	0	168	180	△ 12
	山梨病院	14	20	11	0	0	45	36	9
	市立甲府病院	30	47	57	0	4	138	140	△ 2
	甲府脳神経外科	22	12	34	0	0	68	54	14
	城南病院	21	12	21	0	1	55	50	5
	白根徳洲会病院	34	14	32	0	1	81	84	△ 3
	その他	24	13	23	0	1	61	51	10
県外医療機関	諏訪赤十字病院	0	0	6	0	0	6	8	△ 2
	諏訪中央病院	0	0	41	0	0	41	25	16
	富士見高原病院	3	0	276	0	4	283	250	33
	その他	0	0	1	0	0	1	2	△ 1
合 計	1271	555	2251	1	46	4124	4016	108	

救 助 関 係

市別救助出動件数（管内）

（平成29年1月～12月）

種別 市別	火災	交通事故	水難事故	自然災害	機械事故	建物事故	ガス事故	破裂事故	その他事故	計
斐崎市		13	2			2			3	20
北杜市		17			3	2	3		8	33
甲斐市 （旧双葉町）		3					2		2	7
高速道路 その他		2							1	3
計		35	2		3	4			14	63



救助活動のための機械器具等の保有状況

品 名	数量	品 名	数量
(一 般 救 助 用 器 具)		放 射 線 測 定 器	1
か ぎ 付 き は し ご	2	(呼 吸 保 護 用 器 具)	
三 連 は し ご	2	空 気 呼 吸 器	8
金 属 製 折 り た た み は し ご 又 は ワ イ ヤ ー	2	酸 素 呼 吸 器	6
空 気 式 救 助 マ ッ ト	2	防 塵 マ ス ク	9
救 命 索 発 射 銃	7	送 排 風 機	2
サ バ イ バ ー ス リ ン グ 又 は 救 命 用 縛 帯	7	(隊 員 保 護 用 器 具)	
平 担 架	7	耐 電 手 袋	8
(重 量 物 排 除 用 器 具)		耐 電 衣	4
油 圧 ジ ャ ッ キ	3	耐 電 ズ ボ ン	4
油 圧 ス プ レ ッ ダ ー	2	耐 電 長 靴	4
可 搬 ウ ィ ン チ	2	防 毒 マ ス ク	1
マ ン ホ ー ル 救 助 器 具	2	化 学 防 護 服 (陽 圧 式 化 学 防 護 服 を 除 く)	12
マ ッ ト 型 空 気 ジ ャ ッ キ	2	陽 圧 式 化 学 防 護 服	7
大 型 油 圧 ス プ レ ッ ダ ー	2	放 射 線 防 護 服	1
救 助 用 支 柱 器 具	1	(水 難 救 助 用 器 具)	
チ ェ ー ン ブ ロ ッ ク	2	水 難 救 助 器 具 一 式	1
(切 断 用 器 具)		救 命 ボ ー ト	2
エ ン ジ ン カ ッ タ ー	3	(山 岳 救 助 用 器 具)	
ガ ス 溶 断 器	2	登 山 器 具	1
チ ェ ー ン ソ ー	2	バ ス ケ ッ ト 型 担 架	2
鉄 線 カ ッ タ ー	2	(検 索 用 器 具)	
空 気 鋸	2	画 像 探 索 機 I 型	1
大 型 油 圧 切 断 機	2	画 像 探 索 機 II 型	2
空 気 切 断 機	2	地 中 音 響 探 知 機	1
コ ン ク リ ー ト ・ 鉄 筋 切 断 用 チ ェ ー ン ソ ー	1	熱 画 像 直 視 装 置	1
(破 壊 用 器 具)		夜 間 用 暗 視 装 置	1
万 能 斧	3	電 磁 波 探 査 装 置	1
ハ ン マ ー	2	地 震 警 報 器	1
携 帯 用 コ ン ク リ ー ト 破 壊 器 具	2	(そ の 他 の 救 助 用 器 具)	
削 岩 機	1	投 光 器	2
ハ ン マ ド リ ル	2	携 帯 投 光 器	3
(測 定 用 器 具)		車 両 移 動 器 具	1
可 燃 性 ガ ス 測 定 器	6	緩 降 機	2
有 毒 ガ ス 測 定 器	2	都 市 型 救 助 資 機 材	2
酸 素 濃 度 測 定 器	6	発 電 機	2

通信關係

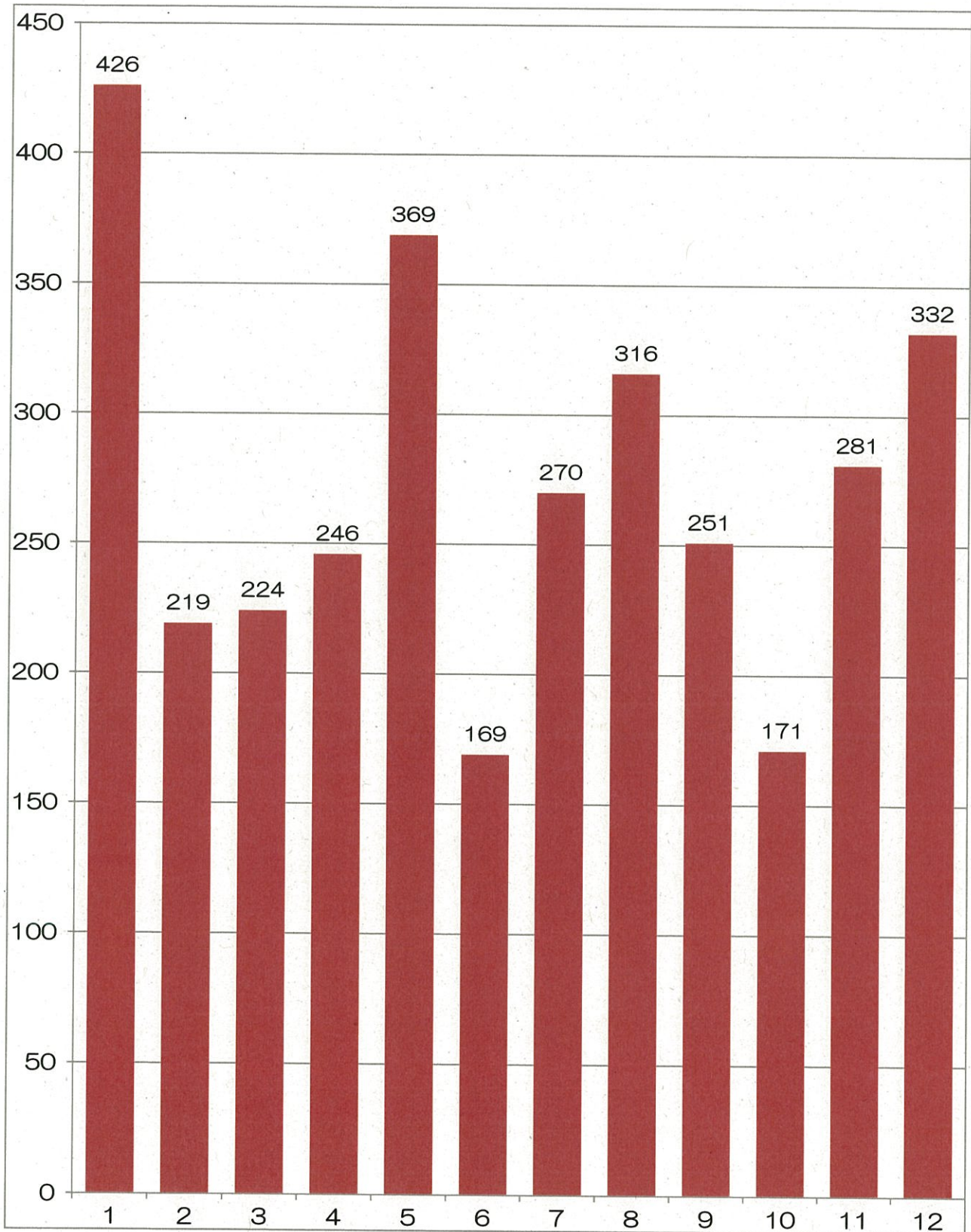
119番受信状況

(平成29年1月～12月)

月別 区分	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	計
火災 特命	34	25	31	24	35	20	26	27	15	25	20	34	316
救急救助	394	324	350	300	358	331	410	426	312	361	351	352	4,269
間違い	8	13	9	7	12	6	15	19	12	9	10	9	129
問合せ 相談	69	44	37	44	39	18	58	72	58	45	30	45	559
いたずら	2	0	1	4	0	1	3	1	1	2	2	2	19
119試験 通報試験	17	33	35	47	22	91	67	47	41	45	80	23	548
辞 退 無言等 その他	97	92	94	77	123	134	129	168	116	121	114	114	1,379
合 計	621	531	557	503	589	601	708	760	555	608	607	579	7,219

月別テレホンガイド利用状況

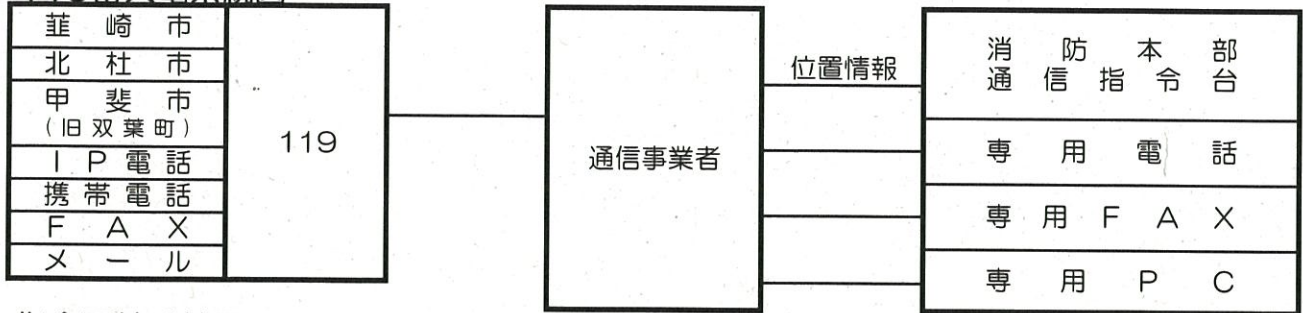
(平成29年1月～12月)



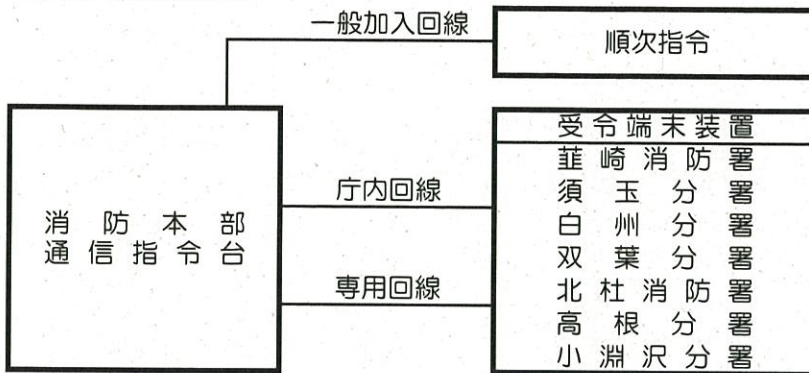
※ 救急当番医療テレホンサービス

消防通信系統図

119番入電系統図

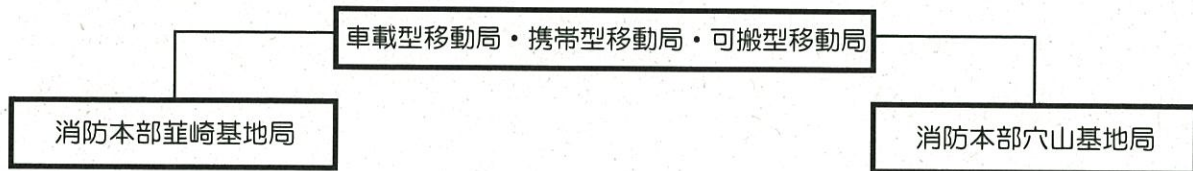


指令回線系統図

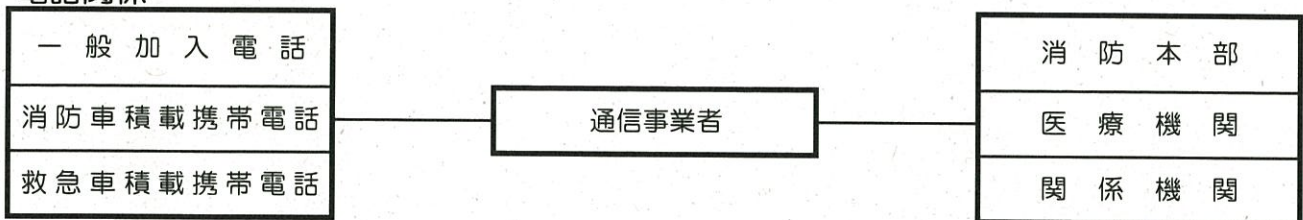


無線系統図

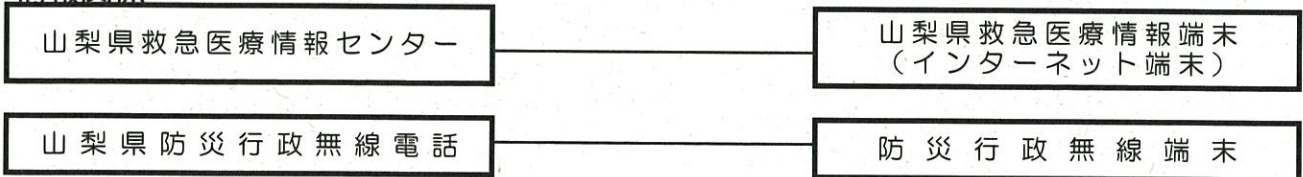
消防用業務無線 (デジタル) 260MHz帯



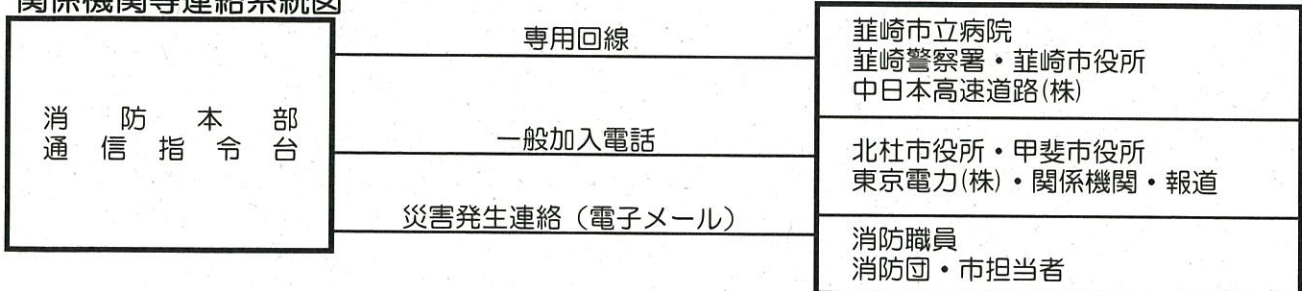
電話関係



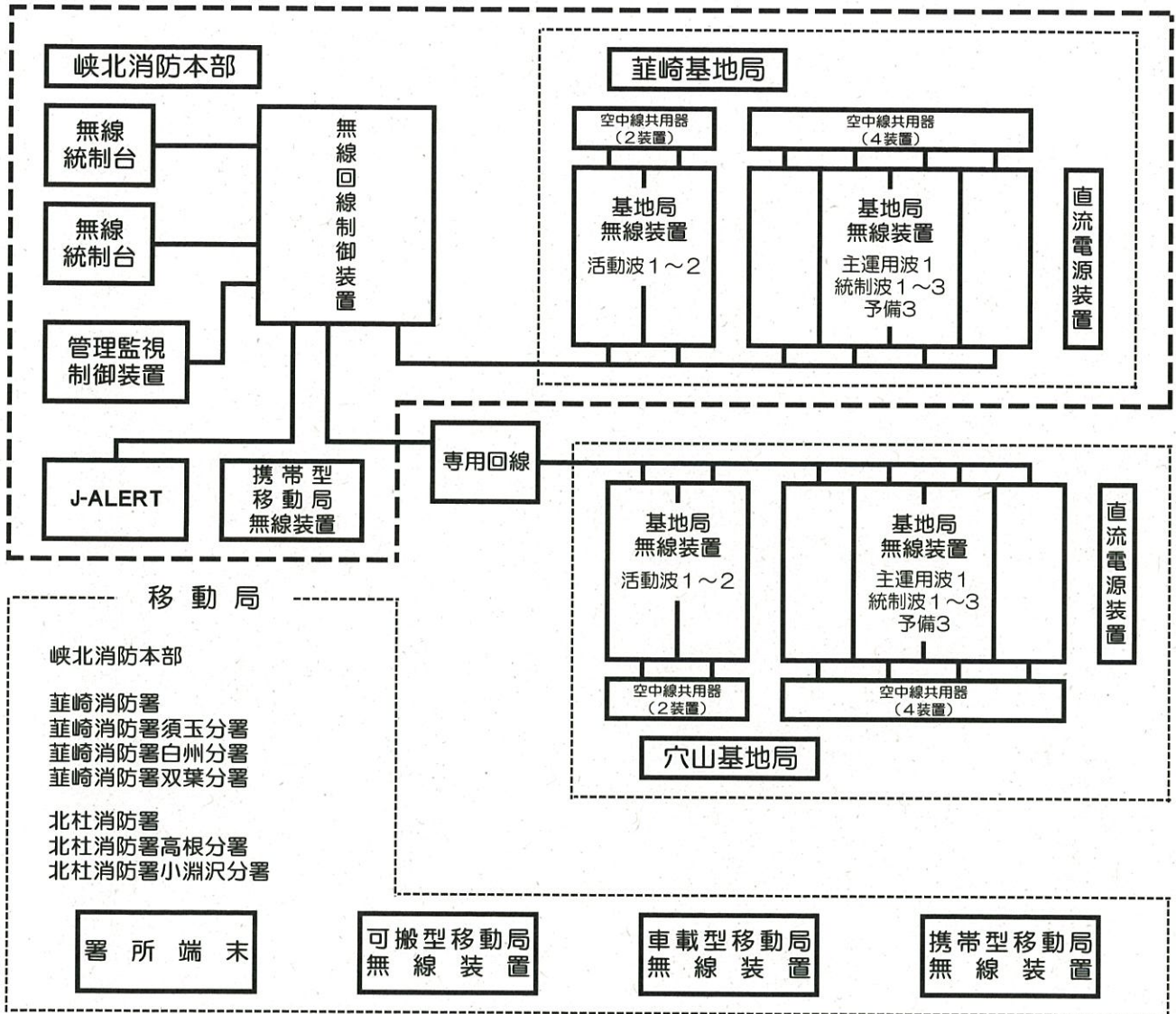
情報関係



関係機関等連絡系統図



消防救急デジタル無線システム系統図



消防無線配置状況

消防救急デジタル無線 260MHz帯

無線局	局数	実装無線波数			構成
峡北消防(穴山)	1局	活動波1.2	主運用波	統制波1.2.3	現用.予備
峡北消防荇崎	1局	活動波1.2	主運用波	統制波1.2.3	現用.予備
移動局					
車載型移動局	34局	活動波1.2	主運用波1~7	統制波1.2.3	
携帯型移動局	64局	活動波1.2	主運用波1~7	統制波1.2.3	
可搬型移動局	8局	活動波1.2	主運用波1~7	統制波1.2.3	

気象関係

警報・注意報等発表状況

(平成29年1月～12月)

種類	月 別												計	
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12		
警報	暴風													
	大雨						2	6	2	3				13
	大雪	1												1
	洪水							2		2				4
	小計	1						2	8	2	5			18
注意報	強風	4	7	4	1	1	2		1	2	2	4	4	32
	大雨							7	15	3	5			30
	大雪	2												2
	洪水					1		6	6	3	3			19
	着雪	2												2
	乾燥	4	5	3	4	2	4					3	2	27
	濃霧	1	1								2	1		5
	霜			17	18	3								38
	なだれ	1												1
	低温	6												6
	雷			4	5	6	5	20	17	10	3	1		71
小計	20	13	28	28	13	11	33	39	18	15	9	6	233	
合計	21	13	28	28	13	11	35	47	20	20	9	6	251	

※継続は除く

(参考：甲府地方気象台発表データ)

気象状況調

(平成29年1月～12月)

種別 月別	気温 (°C)			風速 (m/s)		相対湿度 (%)		実効湿度 (%)		降水量 (mm)
	最低	最高	平均	最大瞬間	平均	最小	平均	最小	平均	
1月										
2月										
3月										
4月										
5月										
6月										
7月	20.4	35.6	26.3	7.8	1.7	24.4	72.4	63.4	72.3	118.0
8月	20.2	36.1	26.2	7.3	1.7	25.5	75.3	66.0	75.9	101.5
9月	12.4	32.0	21.4	10.2	1.9	18.0	70.4	60.9	70.0	104.5
10月	2.9	29.3	15.5	12.8	1.8	23.8	78.4	65.6	78.2	413.0
11月	-1.5	21.1	8.8	12.0	2.0	17.4	63.8	54.3	63.9	15.0
12月	-5.0	14.3	3.6	12.5	2.3	10.5	48.6	36.8	50.1	14.0
年間	-5.0	36.1	17.0	12.8	1.9	4.0	68.2	30.6	68.4	766.0

※1月～6月は庁舎移転工事に伴いデータ不測

(計測値 峡北消防本部)

そ の 他

署所別業務概要

(平成29年1月～12月)

内容 署別		火災	風水害等	演習・訓練	救急	救助活動	広報・指導
葦崎	出動	15			1,303	35	72
	延人数	128			3,931	109	298
須玉	出動	11		1	554		20
	延人数	87		9	1,662		61
白州	出動	3			459		23
	延人数	25			1,377		76
双葉	出動	4		1	497		20
	延人数	36		3	1,491		64
北杜	出動	20			661	28	43
	延人数	179			2,042	104	212
高根	出動	14		4	474		24
	延人数	137		18	1,422		76
小淵沢	出動	3		2	395		30
	延人数	24		10	1,185		98
出動回数計		70		8	4,343	63	232
延人数計		616		40	13,110	213	885

内容 署別		警防調査	火災調査	特別警戒	予防査察	誤報等	その他
葦崎	出動	48	15	1	191	3	239
	延人数	152	86	3	497	18	788
須玉	出動	17	11	2	109	6	26
	延人数	51	34	6	327	18	81
白州	出動	22	3		113	8	13
	延人数	63	9		347	24	38
双葉	出動	56	4		107	2	21
	延人数	168	13		347	6	65
北杜	出動	41	20	1	163	5	134
	延人数	121	104	3	367	26	351
高根	出動	10	14		165	1	33
	延人数	30	44		495	9	115
小淵沢	出動	31	3	2	120	7	21
	延人数	97	10	6	360	21	63
出動回数計		225	70	6	968	32	487
延人数計		682	300	18	2,740	122	1,501

消 防 年 報 (平成29年版)

平成30年6月1日発行

峡北広域行政事務組合消防本部

山梨県韮崎市本町四丁目8-36

Tel 0551(22)0119(代表)

fax 0551(22)8747

<http://www.kyohoku-koiki.jp/>
